# ガス給湯器

# 取扱説明書

保証書付

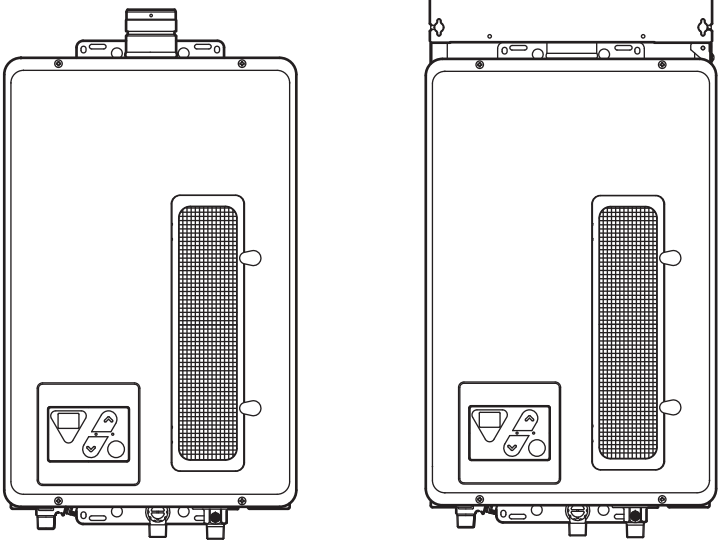
RUXC-V1610SWF
RUXC-V1600SWF
RUXC-W1610SWF
RUXC-W1600SWF
RUXC-V1610SWF-K85
RUXC-V1600SWF-K85
RUXC-W1610SWF-K85
RUXC-W1600SWF-K85
RUXC-V1010SWF
RUXC-W1010SWF

# ガス給湯器（厨房ダクト直結型）

RUXC-V1610SWF-HP
RUXC-V1600SWF-HP
RUXC-W1610SWF-HP
RUXC-W1600SWF-HP
RUXC-V1010SWF-HP
RUXC-W1010SWF-HP

## 特定保守製品

この機器は消費生活用製品安全法で指定された「特定保守製品」ですので、所有者登録と法定点検が必要です。
詳しくは12～15ページをご覧ください。



このたびは、ガス給湯器をお買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書には、ガス給湯器を安全に正しく使用していただくために必要な注意事項、使用方法が記載されています。本機器を使用する前によく読み、十分に理解した上でご使用ください。

この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときお読みください。

38ページが保証書になっています。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

## もくじ


はじめに ····· 1

**安全のための注意**
必ずお守りください ····· 2
長期使用製品安全点検制度に関するお願い ····· 12

**各部のなまえとはたらき**
機器本体 ····· 16
本体操作部 ····· 17
リモコン ····· 18

**準備してください**
初めて使うとき ····· 20

**給湯を使うとき**
お湯を使う（-K85 以外）····· 21
給湯温度を変える（-K85 以外）···· 23
優先スイッチの使いかた（-K85 以外）·· 25
お湯を使う（-K85）····· 26

**凍結予防**
冬期の凍結による破損予防について ·· 27
長期間使用しないとき ····· 29

**日常の点検・お手入れ**
日常の点検のポイントとお手入れ ·· 30

**故障かな？と思ったら**
修理を依頼される前に ····· 33
故障表示（-K85 以外）····· 35

**仕様**
仕様 ····· 36

**サービス**
アフターサービスについて ····· 37

**保証書**
保証書 ····· 38

# はじめに

## 本書の使いかた

初めてお使いになるときには、ひと通りお読みください。
使いかたが分からなくなったときなどは、表紙の「もくじ」から該当する項目を探して、そのページをご覧ください。

## 本書の構成

本書は、以下の９の項目から構成されています。
（※表紙に「もくじ」を設けてあります。）

**安全のための注意** ……本品を使用する上での注意事項を記載しています。機器をお使いになる前に、必ずお読みください。

**各部のなまえとはたらき** ……機器本体、リモコンなどの各部の名称と機能を記載しています。

**準備してください** ……最初にお使いになる際にしていただきたい内容を記載しています。

**給湯を使うとき** ……水栓やシャワーでお湯を使う場合の操作方法を記載しています。

**凍結予防** ……冬期など寒い時期に機器および付帯設備の凍結を予防するための方法を記載しています。長期間ご使用にならない場合にもお読みください。

**日常の点検・お手入れ** ……快適に長く機器を使用していただくためにお客様にしていただきたい、日常の点検とお手入れの方法を記載しています。

**故障かな？と思ったら** ……症状別の対処方法や、故障表示に関する情報を記載しています。機器の調子が変だなと思ったらお読みください。

**仕様** ……機器の仕様と能力を記載しています。

**サービス** ……アフターサービスを依頼される場合のご注意や、保証、機器の修理・移設に関するお知らせを記載しています。

## 本書で使用する絵表示について

……**参照ページおよび参照個所**

……**用語説明**

……**仕組みの説明**

……**使いかたのヒント**

**※安全にお使いいただくためのご注意に関する絵表示については、次ページを参照してください。**

# 必ずお守りください



この取扱説明書では、誤った取り扱いによる危害・損害の程度を次のように区分しています。お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容は下図の通りです。よく理解して正しくお使いください。

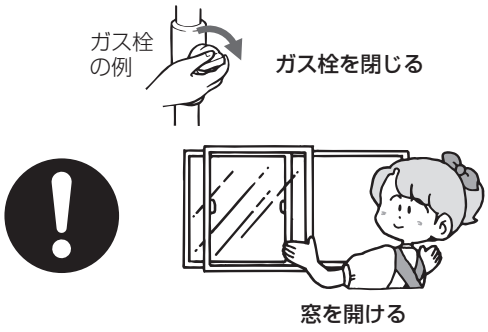
| | |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。 |
| ⚠警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |
| お願い | この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。 |

絵表示の意味

## ⚠危険

### ガス漏れ時の処置

- ただちに使用をやめガス栓を閉じ、窓や戸を開けてから、ガス事業者（供給業者）へご連絡ください。
- 係員が処置するまでは、電気製品（換気扇など）のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。周辺の電話も使用しないでください。
  火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。



# 必ずお守りください

## ⚠ 危険

### 排気筒の点検必要（厨房ダクト直結型以外）

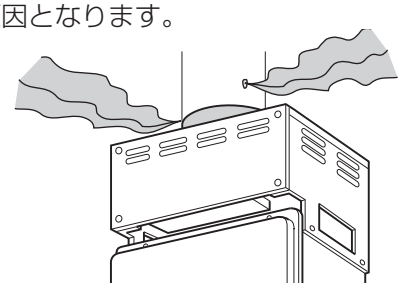
- 排気筒がはずれていたり、排気筒トップが鳥の巣やススで詰まっていないか、ときどき点検してください。室内に燃焼排ガスが入って一酸化炭素中毒のおそれがあります。異常に気付いたときはすぐに機器の使用をやめ、お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社・支店・営業所・出張所に修理を依頼してください。

### ダクトとの接続部の外れに注意（厨房ダクト直結型）

- ダクトとの接続部の外れや損傷、穴あき、詰まりに気づいたときは、すぐに使用をやめ、お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。

  このまま使用すると、排気が室内に漏れて、一酸化炭素中毒の原因となります。

外れ注意

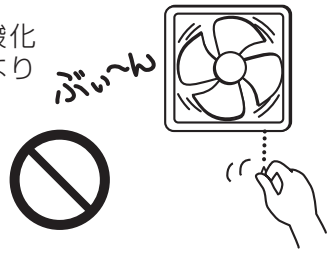


## ⚠ 警告

### 使用中換気扇などをまわさない（厨房ダクト直結型以外）

- 使用中は換気扇やレンジフードなどを回さないでください。

  排気が逆流して一酸化炭素中毒の原因となります。




### 排気ファン停止中は使用しない（厨房ダクト直結型）

- 排気ダクトの排気ファンが停止しているときは使用しないでください。

  排気が室内に逆流し、一酸化炭素中毒の原因となります。

### エアフィルターをふさがない

- 機器前面のエアフィルターは物などでふさがないでください。

  不完全燃焼の原因となります。

### ガスの種類と電源を確認

銘板確認

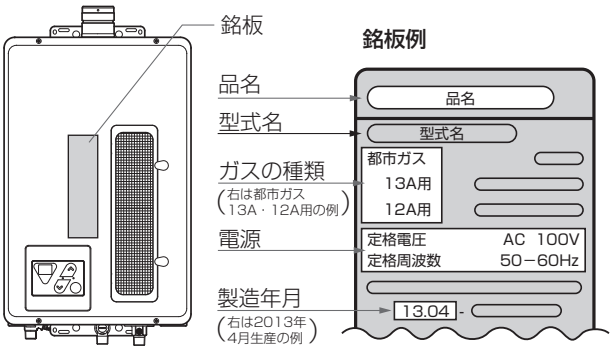
- 機器前面の、下図に示す位置に銘板を張ってあります。
- 銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）を確認してください。銘板に表示のガス、電源以外では使用しないでください。

  異なるガスや電源で使用すると、爆発点火や不完全燃焼により、一酸化炭素中毒や火災、機器破損の原因となります。

  不明な点はお買い上げの販売店またはもよりの当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。

  移設や移転の場合は、販売店／転居先のガス事業者（供給業者）へご相談ください。

P37「サービスを依頼されるとき」

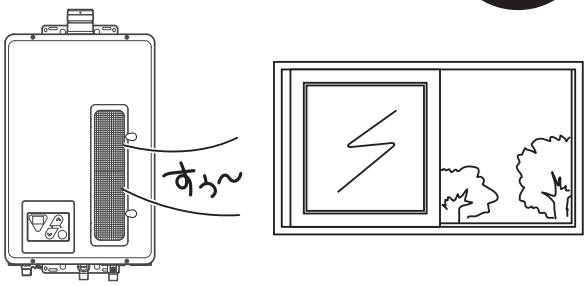


# ⚠警告

## 使用中は窓（給気口）を開ける

●使用中は常に部屋の窓（給気口・小窓など）を開けてください。

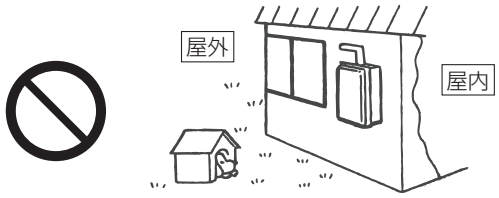
不十分だと、不完全燃焼の原因となります。




## 屋外に設置しない（厨房ダクト直結型以外）

●この機器は屋内設置型です。屋外に設置しないでください。機器に雨水が浸入したり、風で炎があふれて火災の原因となります。

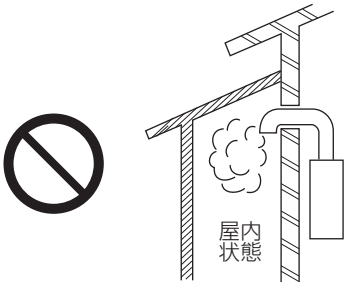
また、排気筒トップは屋外に面した壁面の外に出るようにしてください。




## 囲い禁止（厨房ダクト直結型以外）

●増改築などによって排気筒トップを屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。また、外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時など、シートで家屋の壁面を覆うことがあります。そのような場合は使用しないでください。

不完全燃焼により、火災の原因となり大変危険です。




## 排気ダクトに直結する（厨房ダクト直結型）

●この機器は厨房ダクト直結型です。必ず屋内に設置し、排気ダクトに直結してください。

屋外に設置すると雨水が侵入したり、炎が風にあおられて機器の故障や火災の原因となります。

また、排気ダクトに直結せず、排気筒を接続して屋外に排気するような設置にすると、排気が室内に逆流し、大変危険です。

●機器一台について下表の必要排気量が確保できる排気ダクトに接続してください。

| 品名 | 必要排気量 |
|---|---|
| RUXC-V1010SWF-HP<br>RUXC-W1010SWF-HP | 410～865m³/h |
| RUXC-V1610SWF-HP<br>RUXC-V1600SWF-HP<br>RUXC-W1610SWF-HP<br>RUXC-W1600SWF-HP | 650～1300m³/h |

## 引火のおそれのあるものの使用禁止 スプレー缶厳禁

●機器および機器とダクトとの接続部、排気筒、排気筒トップの周囲には、引火しやすいもの（ガソリン、ベンジン、灯油など）やスプレーなどを置いたり、使用したりしないでください。

引火して、火災のおそれがあります。

●機器および機器とダクトとの接続部、排気筒、排気筒トップの周囲にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベなどを置かないでください。熱で缶内の圧力が上がり、スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどが爆発するおそれがあります。

# 必ずお守りください

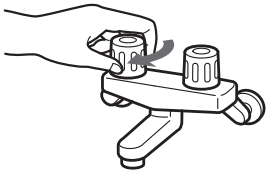
## ⚠警告

### 異常時の処置
### 地震・火災などの緊急のときには

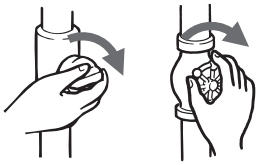
- 機器の異常（排気筒トップから煙が出る、フード部から煙が出るなど）、臭気、異常音、水漏れなどに気づいたときは、すぐに使用をやめ、下記の処置をして、販売店または全国フリーダイヤルへご連絡ください。

**1** 運転スイッチを「切」にする

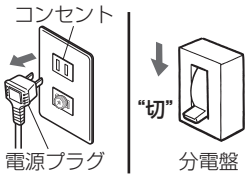
**2** 給湯栓を閉じる



**3** ガス栓・給水元栓を閉じる




**4** 電源プラグを抜く（または分電盤の専用ブレーカーを「切」にしてください）




- 地震、火災など緊急のときも同様に処置してください。

※これはガスが漏れたときの処置方法ではありません。ガス漏れに気づいたときは・・・

P2「ガス漏れ時の処置」

### 入浴するときはやけどに注意

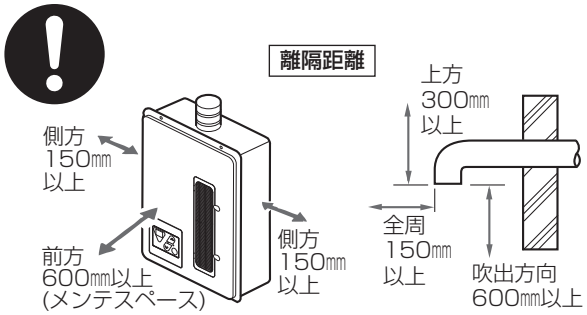
- 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。

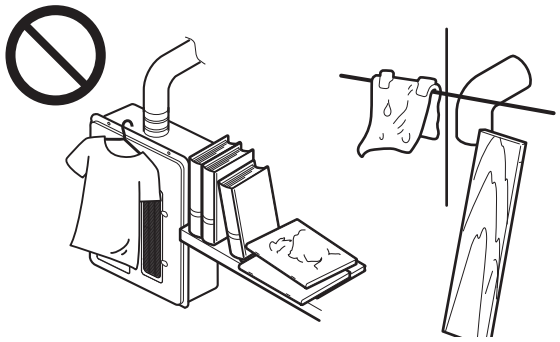
### 入浴時のご注意

- 浴槽にもぐらないでください。
  思わぬ事故の原因となります。

### 可燃物に注意

- 排気筒トップの周囲には燃えやすいもの（木材、紙、洗濯物）を置かないでください。
  火災など、思わぬ事故の原因となります。
- 機器および排気筒トップは、周辺のものとは常に下図の離隔距離を確保してください。



### 優先スイッチ使用時のご注意
**（浴室リモコンや増設リモコンを設置しているお宅の場合）**

- 優先スイッチを使用する場合、他の人がお湯を使用していないか確認してください。
  優先を切り替え給湯温度が変更されると、思わぬ熱いお湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故やけがの原因となることがあります。
- 優先を切り替えたときには、必ずリモコンで給湯設定温度を確認してください。
  温度が変わっていることがあります。

# ⚠警告

## お湯を使うときはやけどに注意

- お湯を使うときは給湯温度表示を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- 以下の場合には、一瞬熱いお湯が出ることがありますので、出始めのお湯は体にかけないでください。特に小さなお子さまには一人でお湯を使わせないでください。
  - ・お湯を一度止めて再度使用するとき
  - ・高温のお湯を使った直後
  - ・湯量を急に少なくした場合
  - ・夏期など水温の高い時期にお湯を少しだけ使おうとした場合
  - ・トイレの水を流すなどして、給水圧が変化した場合
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。
- 給湯栓で湯量をしぼりすぎると、熱いお湯が出たり、水になったりします。

  特に水温が高いときは、給湯温度を低くしても湯量が少ないと熱いお湯が出ることがあります。こんなときは湯量を増やすか、水と混ぜてお使いください。
- 給湯使用中はシャワー金具や水栓本体が熱くなりますので、やけどにご注意ください。

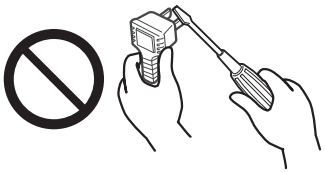
## ガスの接続について

- この機器のガス接続はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはガス事業者（供給業者）へ依頼してください。

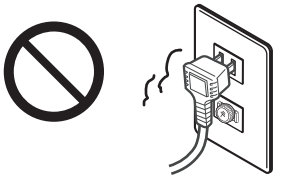
## 工事は資格必要

- この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりの当社の支社･支店･営業所･出張所に依頼してください。

## 電気事故防止のために

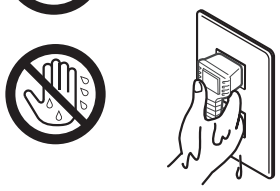


- 電源コードを加工したり無理な力を加えないでください。感電、ショートや発火による火災のおそれがあります。

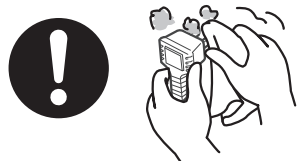


- 電源プラグは確実にさし込んでください。さし込みがゆるいと、感電や火災の原因になります。

- 傷んだ電源プラグ・電源コードは使用しないでください。



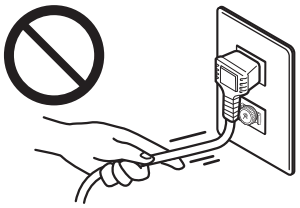
- 感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。



- 電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。

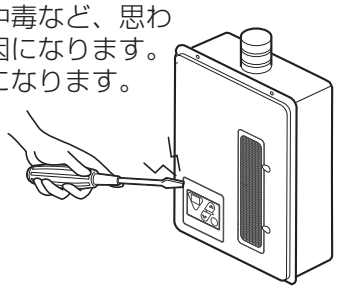
## 電源コードを持って引き抜かない

- 電源コードを引っぱってプラグを抜かないでください。コードが断線して発熱・発火の原因となります。



## 機器の改造・分解禁止

- 絶対に改造・分解は行わないでください。改造・分解は一酸化炭素中毒など、思わぬ事故や故障の原因になります。また、火災の原因になります。

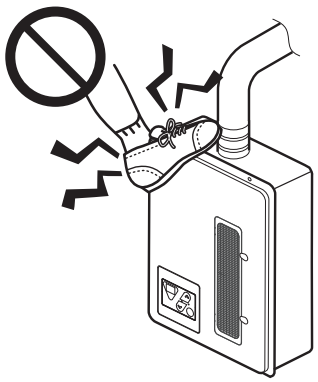


# 必ずお守りください

## ⚠ 警告

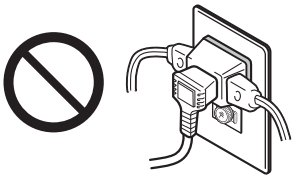
### 無理な力を加えない

●機器本体や排気筒・排気筒トップ・ガス管などの付帯設備の上に乗ったり、重量物をのせたりしないでください。
ガス漏れや不完全燃焼の原因となります。また、破損や故障の原因となります。



### 許容電力以上の使用禁止

●コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



### お子様に対する注意

●浴室で遊ばせないでください。
浴槽に水のある場合は特に、浴槽に落ちておぼれるなど思わぬ事故の原因となることがあります。

●一人でお湯を使わせないでください。
思わぬ事故の原因となります。

### 使用中の外出・就寝禁止

●給湯したまま、就寝・外出はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。

### アース必要

●この機器はアースが必要です。アースされていることを確認してください。

## ⚠ 注意

### 他の機器との接続について

●この機器をソーラー（太陽熱温水）システムに接続しないでください。
高温のお湯が出てやけどをすることがありますのでご注意ください。

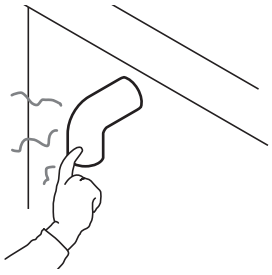
### 排気筒トップやフード部に指や棒を入れない

●排気筒トップやフード部に指や棒を入れないでください。
けがや故障の原因となります。

### フード部や排気筒・排気筒トップでのやけどに注意

●使用中、使用直後は排気筒トップとその周辺、機器とダクトとの接続部は高温になりますので、さわらないでください。

接触禁止



# ⚠注意

## 高温のお湯を水と混ぜて使うとき

- やけど防止のため、お湯を出すときは先に給水栓を開け、次に給湯栓を開けてください。お湯を止めるときは先に給湯栓を閉じ、次に給水栓を閉じてください。

## 用途について

- 厨房・台所・洗面所・浴室などの給湯やシャワーおよびおふろへの湯はり以外の用途には使用しないでください。

  思わぬ事故の原因となります。

## つららに注意

- 冬期は特に、排気筒トップの下に立ち入らないでください。

  積雪時の雪解け水や排気中の水分が凍結して、つららとなって落下し、けがの原因となります。

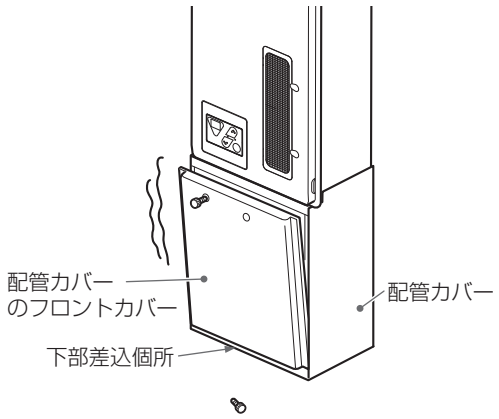
## 配管カバーについて

- 配管カバーを使用している場合、そのフロントカバーが確実に固定されていることを確認してください。また、定期的に点検してください。

  化粧ビスがゆるんだりはずれていたり、下部差込個所が外れているとフロントカバーがはずれて思わぬ事故の原因となります。

  配管カバーのフロントカバーの固定については…

  P29「配管カバーのフロントカバーについて」




# お願い

## 薬品や洗剤などに関するご注意

- 塩素系のカビ洗浄剤、酸性の浴室用洗剤、塩素系または酸性の消臭剤、塩などが機器やガス管などにかかったときは、すぐに十分に水洗いをしてください。

  思わぬ事故や故障の原因となります。

## リモコンはテレビやラジオから遠ざけてください

- テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。

  音声や画像が乱れることがあります。

## 点火・消火の確認（品名に-K85が付く機器以外）

- 使用時の点火、使用後の消火をリモコンの表示で確認してください。

## 水による着色について

- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、よくすすぐと発色しにくくなります。

# 必ずお守りください

## お願い

### 断水時のご注意

- 断水すると使用できません。使用中に断水すると停止します。
- 給湯栓や給水栓を開けたままにしておくと、水の供給が復帰したときに、水が流れたままになります。ご注意ください。
- 水の供給が復帰したら、出始めの水は使用せず、十分に水を流してから使用してください。

  断水中の給水配管内には、飲用や調理用に適さない水が留まっていることがあります。

### 停電時のご注意

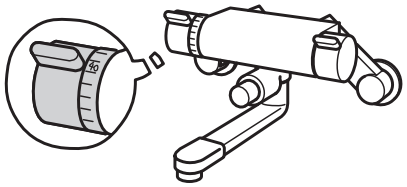
- 停電すると使用できません。使用中に停電すると停止します。
- 給湯中に停電するとお湯が水になります。ご注意ください。
- 電力の供給が復帰したときに、給湯温度設定が変わっていることがあります。表示を確認して、必要に応じて調節してください。
- 冬期など凍結のおそれがある場合は、水抜きをしてください。

  停電すると凍結予防ヒーターが働かなくなり、通常の寒さでも機器内の水が凍結して、破損事故・水漏れ故障の原因となることがあります。

  P28「水抜きによる凍結予防」

### 水栓について

- 水栓にはいろいろな種類があります。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
- 水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。お湯の温度が不安定になります。
- サーモスタット式水栓をご使用の場合はリモコンの給湯温度はご希望の温度（ハンドルの温度）より高めにしてください。



サーモスタット式水栓

### 運転「切」で給湯栓を開けない

- 運転スイッチが「切」の状態で給湯栓を開けないでください。水を使用する場合、混合水栓は「水」の位置で使用してください。

  「湯」の位置で水を使用するなどして機器内配管に冷水が流れると、機器内が結露して機器の寿命を短くします。

### 電源を切らない

- 長期間ご使用にならない場合以外は、電源プラグをコンセントから抜いたり、分電盤のブレーカーを「切」にしたりしないでください。

  冬期は特に、電力の供給が断たれると凍結予防ヒーターが作動しなくなり、凍結などの故障の原因となることがあります。

### 冬期または長期間使用しないとき

- 冬期は凍結予防をしてください。

  P27「冬期の凍結による破損予防について」
- 長期間使用しないときは水抜きをしてください。

  P29「長期間使用しないとき」

### 積雪による排気筒トップの閉塞について

- 積雪や屋根から落ちた雪などで排気筒トップがふさがらないようにご注意ください。

  雪でふさがれると、故障の原因となります。こんなときは…

  P37「サービスを依頼されるとき」

機器への積雪注意

### 適合する別売品以外は使わない

- この機器に適合する別売品以外は使用しないでください。

  事故や故障の原因となります。

### スプレーの使用注意

- お湯を使用中に機器の近くでシリコン系スプレーを使わないでください。

  故障の原因となります。

# お願い

## お手入れの際の注意

- お手入れは機器が冷めてから行ってください。
- けがには十分ご注意ください。
- お手入れの際には、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- シンク、浴槽、洗面台はこまめに掃除して清潔にお使いください。

## 日本国内向けです

- 海外での設置および使用はしないでください。

  思わぬ事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。

国内のみで使用

## 燃焼排ガスについて

- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは、排気筒トップの周囲に置かないでください。

## 雷時の注意

- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグを抜くか、分電盤の専用のブレーカーを「切」にしてください。

  雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- 感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。雷が遠ざかったことを確かめてから、電源プラグが濡れていないことを確認した上でコンセントにしっかり差し込み、温度の設定を再度行ってください。

## 飲用に使うときは

- 機器内に長時間たまった水や朝一番にお使いのお湯は、飲んだり調理に用いないで、雑用水としてお使いください。

## リモコンの取り扱いに注意

- 本体操作部および増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。

  故障の原因となります。
- お子様がいたずらしないよう、注意してください。
- 炊飯器、電気ポットなどの蒸気や温風をあてないようにしてください。

  故障の原因となります。

## エアフィルターについて

- 機器前面のエアフィルターは月に 1 回程度必ず掃除してください。

  エアフィルターがほこりなどで目詰まりしたまま使用すると、機器の故障の原因となります。

  P31「エアフィルターのお手入れ」
- エアフィルターを取り外したまま機器を使用しないでください。

  機器の故障の原因となります。

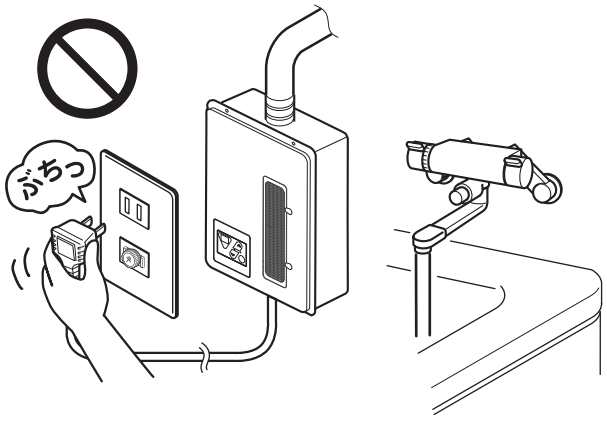
## 油とりフィルターについて

- 油とりフィルターを使用している場合、油とりフィルターは汚れたら交換してください。汚れたまま使用すると、機器の故障の原因となります。

  P32「油とりフィルターについて」

## 運転停止時の注意

- 機器を使用中、ガス栓を操作して消火しないでください。
- 機器を使用中、電源プラグをコンセントから抜いて消火しないでください。



# 必ずお守りください

## お願い

### 温泉水や地下水や井戸水で使うと

- 水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

### 機器の設置状態についての確認

- 下記の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

①機器は水平に（正しい角度で）設置されていますか？

②給排気筒トップは冷・暖房や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？そうでないと正常な燃焼の妨げになることがあります。

③棚の下など落下物の危険のあるところを避けて設置してありますか？

④メンテナンスできる場所に設置されていますか？そうでないとメンテナンスをお断りすることがあります。

⑤排気筒トップへの積雪や、屋根から落ちた雪で排気筒トップが閉塞されることがありませんか？不完全燃焼の原因になります。

### 増改築時の注意

- 増改築などによって、燃焼排ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。

  変色・破損・腐食の原因となります。

- 機器や排気筒トップの周囲に塀など設ける場合は、お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。

  塀などの形状・大きさ・排気筒トップからの距離によっては、機器の正常な燃焼を妨げることがあります。また、機器の前方には点検・修理作業のための空間が必要です。

### この機器は特監法対象機器です

- この機器は「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」で定める「特定ガス消費機器」です。「ガス消費機器設置工事監督者」もしくはその監督のもとでなければ取り付けできません。

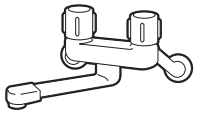
  この機器には、工事完了後、工事責任者が法定ステッカーを貼付することになっています。貼付されていないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

| 特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示 | |
|---|---|
| 工事事業者の氏名又は名称及び連絡先 | TEL |
| 監督者の氏名 | |
| 資格証の番号 | |
| 施工内容及び施工年月日 | 年　月　日 |

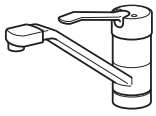
## 用語

**混合水栓**
機器本体で作られるお湯と水を混ぜることでお湯の温度を調節できる水栓。2バルブ式、シングルレバー式、サーモスタット式があります。

2バルブ式混合水栓



シングルレバー式混合水栓



ハンドルを回して、お湯と水の割合を調節します。

サーモスタット式混合水栓

お湯と水の割合を、自動的に調節します。

**単水栓**
機器本体で作られるお湯のみ、または水のみが出る水栓。

**給湯栓**
給湯配管先の水栓、およびその水栓のお湯の出し・止め・湯量調節をするハンドル（つまみ）の両方を指します。

**給湯温度**
給湯時のお湯の設定温度。

**湯量・お湯の量**
給湯使用時に給湯栓から出るお湯の出具合（流量）を指します。

**給湯配管**
厨房および浴室や台所、洗面所などの水栓に、機器本体の給湯接続口より配管することでお湯を供給すること。またはその配管を指します。

# 長期使用製品安全点検制度に関するお願い　安全のための注意

## 長期使用製品安全点検制度について

●長期使用製品安全点検制度とは「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品の経年劣化による重大事故を未然に防止するため、消費者による点検その他の保守を適切に支援する制度」です。

## 特定保守製品について

●**この機器は消費生活用製品安全法（消安法）で指定された特定保守製品です。**

●特定保守製品とは「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品であって、使用状況等からみてその適切な保守を促進することが適当なもの（消安法第2条第4項）」として指定された製品です。

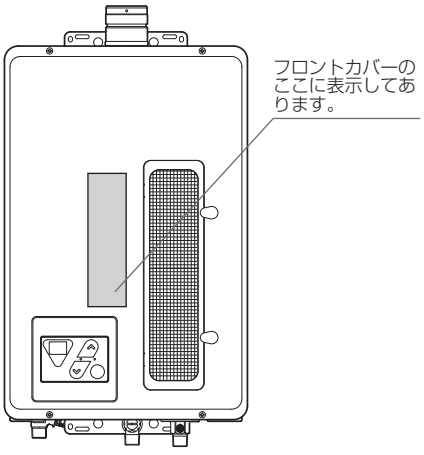
## 点検（有償）について

●特定保守製品は、経年劣化による重大事故を防止するため、製品ごとに設定された点検期間中に法定の点検を受けることが製品の所有者の責務として求められています（消安法第32条の14）。この機器のフロントカバーに表示してある点検期間になったら、忘れずに点検を受けてください。なお、法定の点検後も機器を使用する場合は、点検の総合判定に基づいた点検時期（点検員が点検時にお知らせします）に再度点検を受けることが、この機器を安全にお使いいただくために必要となりますのでご注意ください。

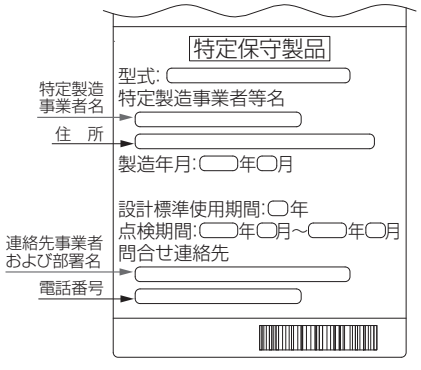
●上記点検は、点検の基準に機器が適合しているかどうかを確認するものであって、その後の安全を担保するものではありません。

## 機器への表示について

●特定保守製品には、機器本体に特定保守製品・型式・特定製造事業者等名・製造年月・設計標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先を表示することになっています。機器のフロントカバーに上記項目が表示されていますので、確認してください。




※下図は表示の一例です。



# 長期使用製品安全点検制度に関するお願い

## 所有者登録について

- 特定保守製品の所有者は、この機器の製造事業者に法定の所有者登録をすることが求められています（消安法第32条の8第1項）。同梱の「所有者票」に記載して投函またはインターネットでご登録ください。聞き間違いなどによる誤登録を防ぐため、電話による登録は受け付けておりませんのでご了承ください。
  また、**引っ越しなどで住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合には、速やかに登録内容を変更することが求められています（同第2項）。速やかにリンナイ㈱　製品点検センターまでご連絡ください。登録内容の変更を行わないと点検の通知が届かなくなりますので、必ずお知らせください。**

  リンナイ㈱ 製品点検センター　フリーダイヤル：0120−493−110
- 販売事業者（特定保守製品取引事業者・販売店）は、お客様から所有者登録のための所有者情報のご提供を受けた場合、所有者票を送付するなどの方法でこの製品の製造事業者に所有者情報を提供することになっています。
- 所有者登録いただいた情報は消安法・個人情報保護法および当社規程により適切な安全対策のもとに管理し、リコール等製品安全に関する重要なお知らせや、点検の通知・適切な保守・点検の実施以外には使用いたしません。

  ■所有者登録の方法

  ・所有者票（返信ハガキ）でのご登録
  所有者票に記載して投函してください。
  紛失などにより所有者票が手元にない場合は、リンナイ㈱ 製品点検センターまでご連絡ください。
  リンナイ㈱ 製品点検センター　フリーダイヤル：0120−493−110

  ・インターネットでのご登録
  下記アドレスにアクセスし、画面の案内にしたがって登録してください。
  https://user.rinnai.co.jp/

## 点検の通知について

- この機器の所有者は製造事業者から点検期間の始まる時期に法定の点検通知を受けることになっています。
- 所有者登録をしていただいた方に、点検期間の始まる時期に法定の点検通知をいたします（消安法第32条の12）。

## 設計標準使用期間について

- この機器は、設計標準使用期間※を3年と算定しており、適切な点検を行わずにこの期間を超えて使用すると、経年劣化による一酸化炭素中毒や火災などのおそれがあります。

  ※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件（14ページの「設計標準使用期間の算定の根拠について」参照）で適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、機器ごとに設定されるものです（消安法第32条の3）。**保証書にある無償保証期間とは異なるものです**のでご注意ください。

## 設計標準使用期間の算定の根拠について

● この機器の設計標準使用期間は、製造年月を開始時期とし、（社）日本ガス石油機器工業会規格 JGKAS A 201「業務用ガス瞬間湯沸器の標準使用条件及び標準加速モード並びにその試験条件」の「4. 業務用瞬間湯沸器の標準加速モード及び標準試験条件」に従って以下の標準使用条件（下記①または②）を想定して耐久試験を行い、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終了時期として設定しています。

**標準使用条件**

①給湯継続時間が短く、繰り返し回数が多い場合

| 用途 | 給湯 |
|---|---|
| 季節 | 中間期（春・秋） |
| 気温・湿度 | 20℃・65% |
| 電源電圧・周波数 | AV100V・50-60Hz |
| 給水温度 | 15℃ |
| 出湯温度 | 60℃ |
| 使用サイクル | 1分給湯・1分停止 |
| 1日使用回数 | 300回 |
| 1日使用時間（燃焼時間） | 5時間 |
| 1年使用日数 | 365日 |

②給湯継続時間が長く、繰り返し回数が少ない場合

| 用途 | 給湯 |
|---|---|
| 季節 | 中間期（春・秋） |
| 気温・湿度 | 20℃・65% |
| 電源電圧・周波数 | AV100V・50-60Hz |
| 給水温度 | 24℃ |
| 出湯温度 | 37℃ |
| 使用サイクル | 20分給湯・5分停止 |
| 1日使用回数 | 12回 |
| 1日使用時間（燃焼時間） | 4時間 |
| 1年使用日数 | 365日 |

● この機器を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境（高温・多湿・海岸近辺（塩害地域）・高地（海抜1,000m以上）・温泉水・井戸水・地下水使用など）などで使用すると、設計標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となるおそれがありますので、機器に表示している点検時期よりも早く点検を受けてください。詳しくはリンナイ㈱ 製品点検センターまでご連絡ください。
リンナイ㈱ 製品点検センター　フリーダイヤル：0120ー493ー110

## 点検の期間について

● この機器の点検期間は、機器のフロントカバーに表示されています。（12ページ「機器への表示について」参照）

● この機器は、設計標準使用期間（3年）の終了時期の前後1年間を点検期間として設定しています。

# 長期使用製品安全点検制度に関するお願い



## 点検のお申し込み・お問い合わせ先

- この機器の点検のお申し込み・お問い合わせは、下記の連絡先へお願いします。
  ■リンナイ㈱　製品点検センター
  フリーダイヤル：0120−493−110
  受付時間／平日9：00〜17：30　　※土日・祝日など当社指定休日を除く。
- **点検料金について**
  **点検費用はお客様にご負担いただくこととなります。**点検料金については上記フリーダイヤルにご確認ください。ホームページでは点検料金に関するご案内をしております。また、点検の結果、整備・修理が必要となった場合は、別途、整備・修理費用が発生します。
  点検料金に関するご案内　　http://www.rinnai.co.jp/safety/
- 点検事業所は下記になります。（電話番号は別紙の「連絡先一覧表」を参照ください）

北海道（札幌・旭川・函館・釧路・帯広・北見）／青森県（青森・八戸）／岩手県（盛岡）／秋田県（秋田）／宮城県（仙台）／山形県（山形・酒田）／福島県（福島・郡山・いわき）／新潟県（新潟・長岡・上越）／東京都（東京・多摩）／神奈川県（横浜・横浜北・厚木）／山梨県（山梨）／千葉県（千葉・松戸）／茨城県（水戸・土浦）／埼玉県（埼玉・所沢・越谷・熊谷）／群馬県（高崎・太田）／栃木県（宇都宮）／愛知県（愛知・岡崎・豊橋）／三重県（三重・四日市）／岐阜県（岐阜・東濃）／石川県（金沢）／富山県（富山）／福井県（福井）／長野県（松本・長野・上田）／静岡県（静岡・浜松・沼津）／大阪府（大阪）／奈良県（奈良）／和歌山県（和歌山・田辺）／京都府（京都・福知山）／滋賀県（滋賀）／兵庫県（神戸・姫路）／広島県（広島・福山）／岡山県（岡山）／山口県（山口）／鳥取県（米子・鳥取）／島根県（米子にて担当）／香川県（高松）／高知県（高知）／徳島県（徳島）／愛媛県（松山）／福岡県（福岡・北九州）／佐賀県（佐賀）／熊本県（熊本）／長崎県（長崎・佐世保）／大分県（大分）／鹿児島県（鹿児島）／宮崎県（宮崎）／沖縄県（沖縄）

受付時間／平日9：00〜17：30　　※土日・祝日など当社指定休日を除く。
点検事業所については下記URL からもご確認できます。
http://www.rinnai.co.jp/safety/

- 点検は弊社社員または弊社が認定した委託業者が行います。

## 部品の保有期間について

- この機器の部品の保有期間は下記になります。

| | 保有期間（製造打切後） | 部　品　名 |
|---|---|---|
| 整備用部品 | 11年 | 点検で不具合があった個所を点検基準に適合させるために必要となる部品です。<br>点火・消火に関する部品：点火プラグ・イグナイタ<br>ガス・水通路に関する部品：パッキン・Oリング<br>安全装置に関する部品：フレームロッド・バイメタルスイッチ<br>温度ヒューズ・電流ヒューズ<br>漏電ブレーカ・サーミスタ・COセンサ |
| 補修用性能部品 | 7年 | 機器の機能を維持するために必要となる部品です。 |

## 日常の点検・お手入れについて

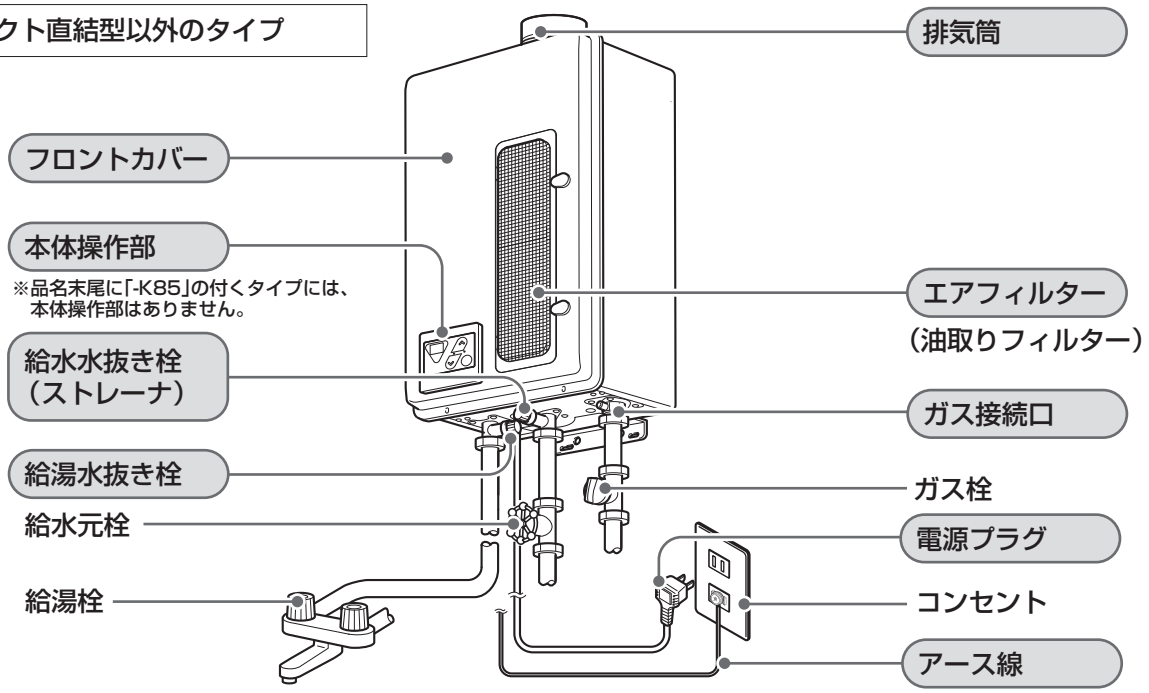
- この機器を安全にお使いいただくために、日常の点検・お手入れを行ってください。
- 日常の点検・お手入れのしかたについては、31ページの「日常の点検・お手入れのしかた」を参照してください。
- 点火不良・異音・異臭・水漏れ・使用途中に火が消えるなどの症状がみられましたら、直ちに使用を中止し、リンナイ㈱　お客様センターまでご連絡ください。
  リンナイ㈱ お客様センター　フリーダイヤル：0120−054−321

# 機器本体

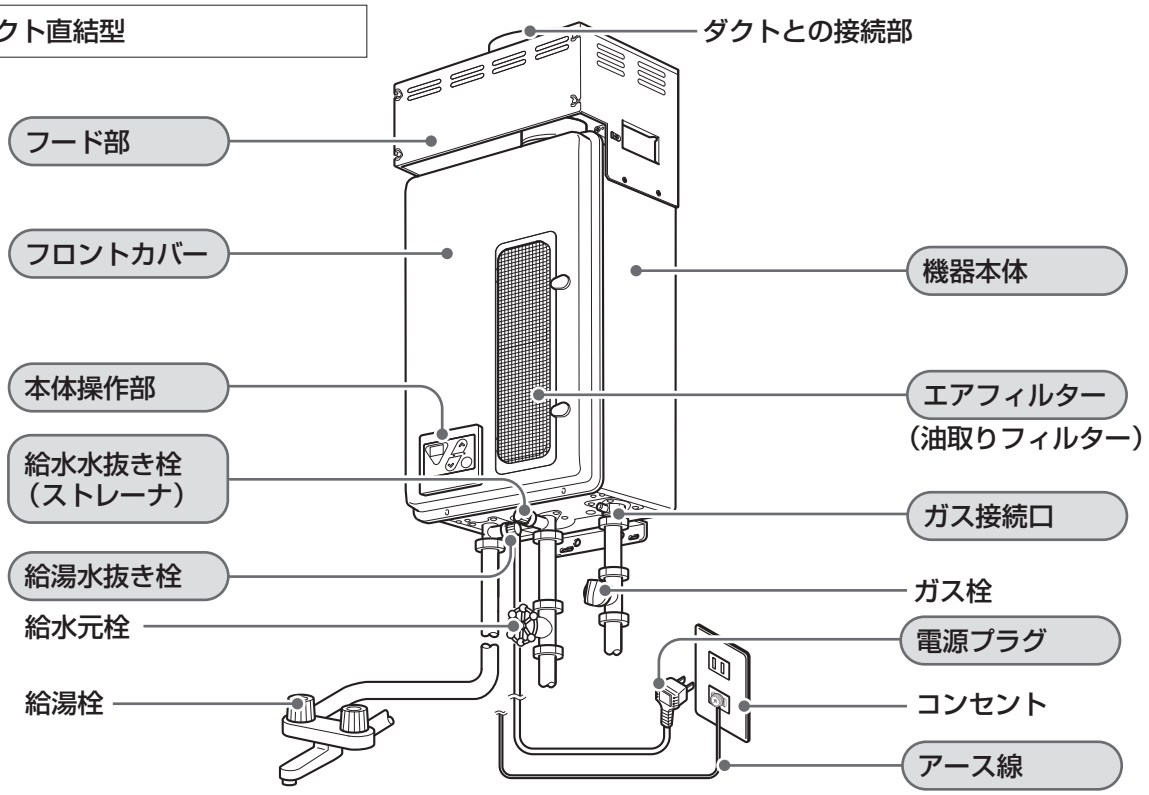
## 各部のなまえとはたらき

機器各部の名前を確認してください。

■ 厨房ダクト直結型以外のタイプ




■ 厨房ダクト直結型




●いずれのタイプの機器もCOセンサ（一酸化炭素濃度検出装置）を内蔵しています。
※図は一例です。給水元栓・ガス栓・コンセント・給湯栓・配管の形状などは、この図と異なることがあります。

**付属品：**

- ●取扱説明書
- ●設置工事説明書
- ●保証書
- ●油とりフィルター（3枚）

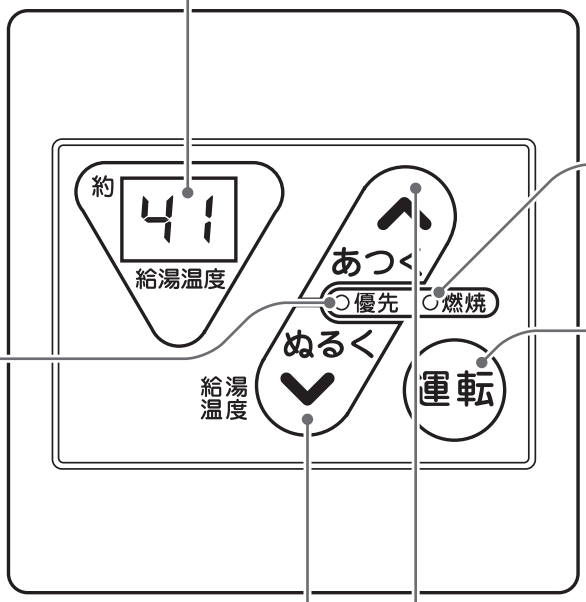
**別売品**

| | |
|---|---|
| ●浴室リモコン | BC-45-3 |
| ●増設リモコン | SC-70 |
| ●油とりフィルター | F01 |

# 本体操作部



本体操作部の各部の名前を確認してください。表示部は実際の運転状態を示すものではありません。機器本体に組み込まれています。
※品名末尾に「-K85」の付く機器には、本体操作部はありません。




**デジタルモニタ**

通常は給湯設定温度を表示します。（P21～25）
- 機器および使用方法に不具合があった場合は、故障表示が点滅します。（P35）
- 運転スイッチ「入」にて点灯します。

**燃焼ランプ** P21・22

お湯を使っているとき点灯します。

**運転スイッチ** P21～

「入」（デジタルモニタ点灯）にすると給湯できます。もう一度押すと「切」になります。

**優先ランプ** P21～25

このランプが点灯している側の本体操作部またはリモコンでのみ給湯温度が変更できます。

**給湯温度スイッチ** P23・24

給湯温度を調節します。

## ヒント

### 操作時のご注意

- 各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音でお知らせします。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音は、給湯温度スイッチ２個を同時に３秒以上押すことによって消すこともできます。（本体操作部・浴室リモコン別々に設定できます）元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

# リモコン



リモコンの各部の名前を確認してください。

## 浴室リモコン　BC-45-3

※品名末尾に「-K85」の付く機器には接続できません。

**優先スイッチ** P25

本体操作部または浴室リモコンのどちらで給湯温度を変更するかを切り替えます。

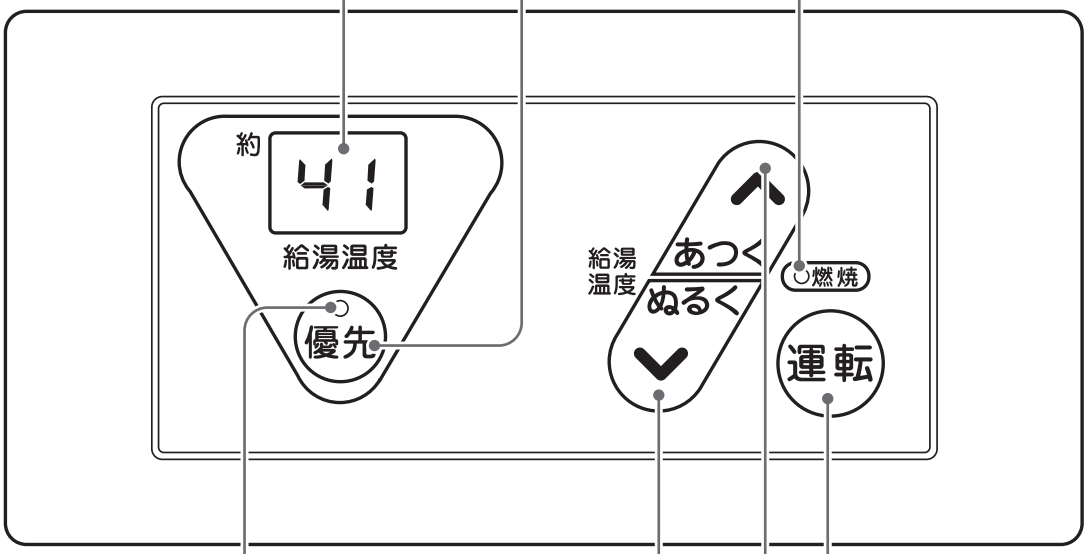
**デジタルモニタ**

通常は給湯設定温度を表示します。（P21～25）

- 機器および使用方法に不具合があった場合は、故障表示が点滅します。（P35）
- 運転スイッチ「入」にて点灯します。

**燃焼ランプ** P21・22

お湯を使っているとき点灯します。




**優先ランプ** P21～25

このランプが点灯している側の本体操作部またはリモコンでのみ給湯温度が変更できます。

**運転スイッチ** P21～

「入」（デジタルモニタ点灯）にすると給湯できます。もう一度押すと「切」になります。

**給湯温度スイッチ** P23・24

給湯温度を調節します。

### ヒント

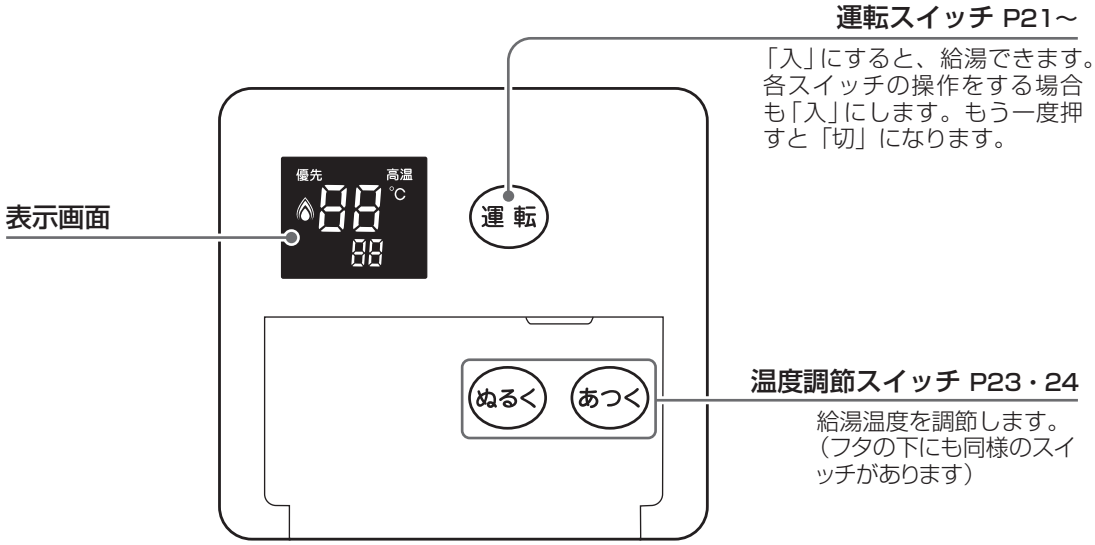
#### リモコン操作時のご注意

- 各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音でお知らせします。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音は、給湯温度スイッチ２個を同時に３秒以上押すことによって消すこともできます。（本体操作部・浴室リモコン別々に設定できます）元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

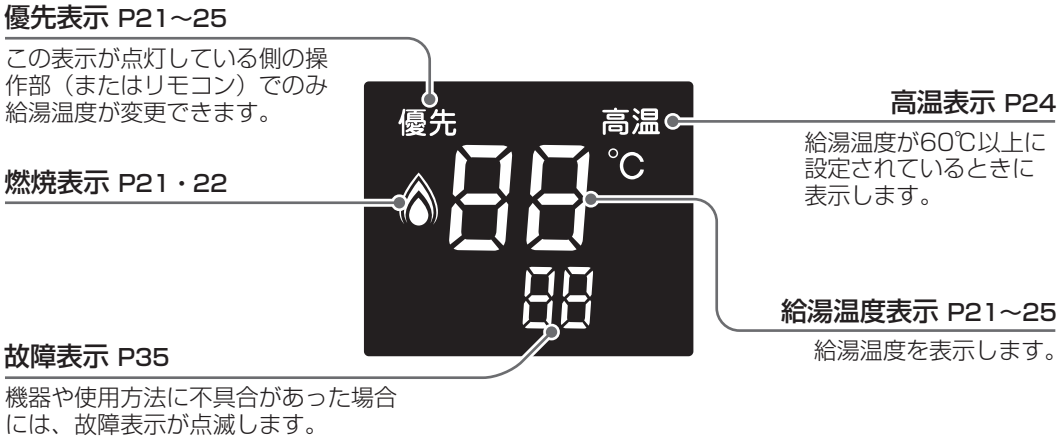
# リモコン

## 増設リモコン　SC-70

※品名末尾に「-K85」の付く機器には接続できません。




### 増設リモコンの表示画面




**ヒント**

### 操作時のご注意

- 各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音でお知らせします。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音は、ぬるく あつく 2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

# 初めて使うとき

準備してください

**初めて使うときは、次の準備が必要です。**

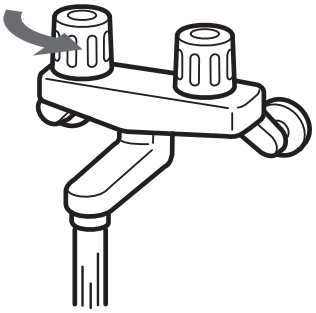
配管カバーを使用している場合は、最初にそれのフロントカバーを外し、最後に元どおり確実に固定してください。
取り外しかた・取り付けかたについては…
P29「配管カバーのフロントカバーについて」

## ① 給水元栓を全開にする。

機器の下部に給水元栓があります。

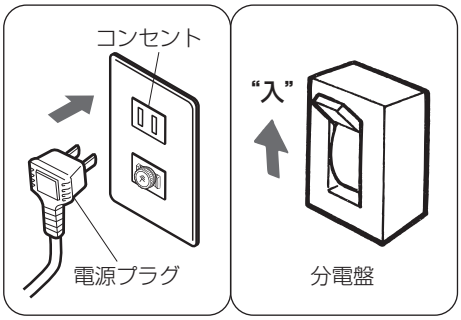
## ② 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉める。

お湯の使用場所。



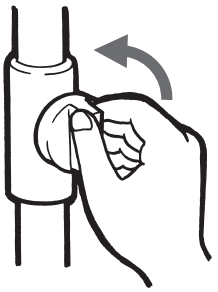
## ③ 電源プラグをコンセントに差し込む。（または分電盤の専用ブレーカーを「入」にしてください）

機器付近の壁・分電盤。




## ④ ガス栓を全開にする。

機器の下部にガス栓があります。

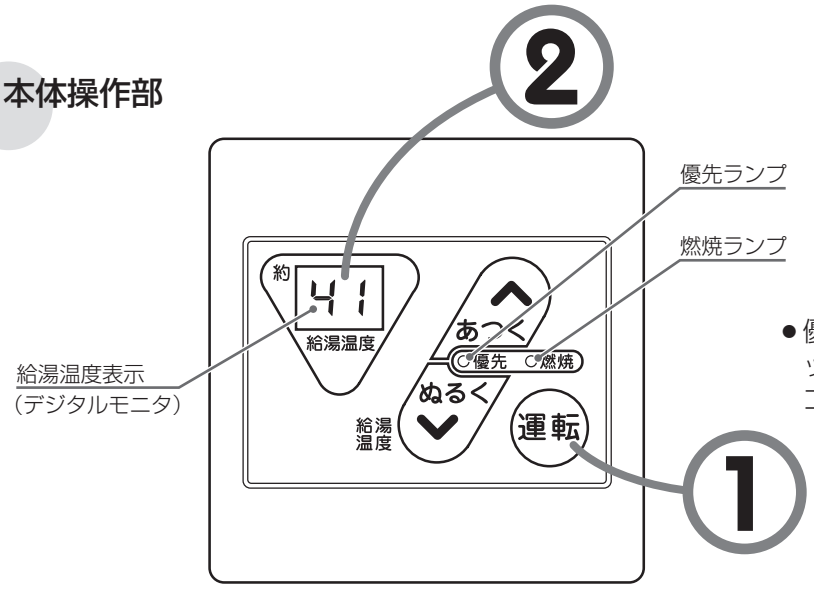


| ⚠ 警告 | ぬれた手で電源プラグをさわらない<br>●電源プラグをコンセントに差し込む際は、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。 |
|---|---|

# お湯を使う（品名末尾に「-K85」の付かない機器）

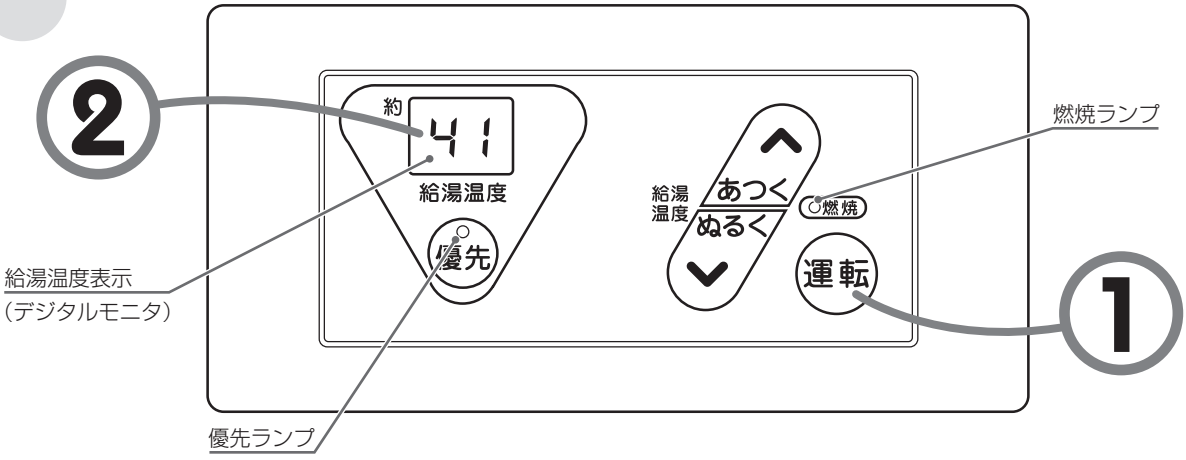
本体操作部またはどのリモコンでも操作できます。
※品名末尾に「-K85」の付く機器は、本体操作部およびリモコンはありません。品名末尾に「-K85」の付く機器をご使用の場合は、26 ページを参照してください。

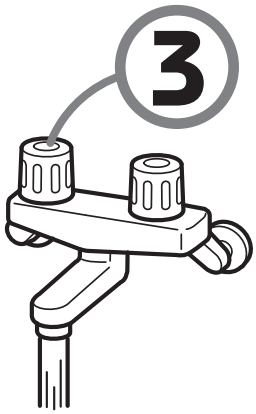
## 本体操作部




●優先ランプは、運転スイッチを押したほうのリモコンにのみ点灯します。

## 浴室リモコン




※増設リモコンSC-70で操作する場合も、同様に操作してください。スイッチの位置や優先表示、燃焼表示については、「各部のなまえとはたらき」を参照してください。

## ① 運転 を押し「入」にする。

デジタルモニタが点灯します。

※浴室リモコンも設置している場合、運転スイッチを「入」にした方の優先ランプが点灯します。

P25「優先スイッチの使いかた」

## ② 給湯温度を確認する。

給湯温度を変えるときは…

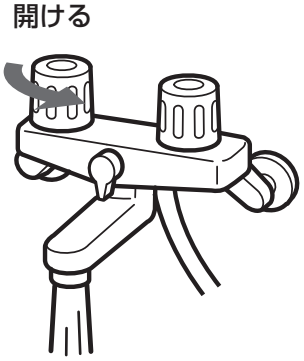
P23-24「給湯温度を変える」

## ③ 浴室のシャワーや給湯配管先の給湯栓を開けてお湯を出す。

給湯栓を開けると、燃焼ランプが点灯し、しばらくしてお湯が出ます。

給湯栓を閉じると、燃焼ランプが消え、お湯が止まります。

※湯量を絞りすぎる（毎分約２リットル以下にする）と燃焼を停止します。




### 仕組み

**給湯について**

- 水を使用する際、給湯栓を開けないでください（混合水栓の場合は必ず「水」の位置で使用してください）。リモコンの運転スイッチが「切」の状態で給湯栓を開けたり、混合水栓の「湯」の位置で水を流したりして機器内配管に冷水が流れると、機器内が結露して機器の寿命を短くします。
- 給水温度が高い場合は、リモコンの温度表示よりもあついお湯が出ることがあります。

### ⚠ 警告

**お湯を使うときはやけどに注意**

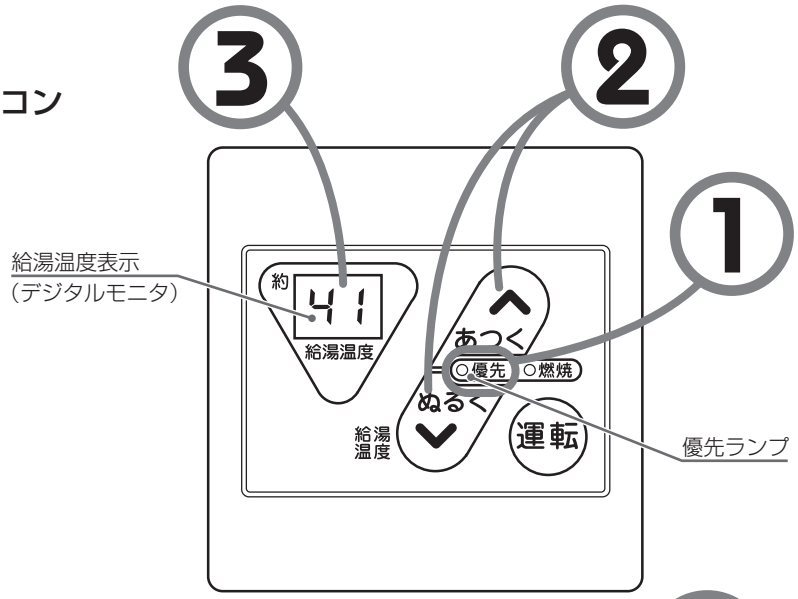
- お湯を使用している本人以外（特に小さなお子さまなど）は給湯温度を変えないでください。
- お湯を使うときは給湯温度を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- お湯を一度止めて再度使用するときは、一瞬熱いお湯が出ることがありますので、出始めのお湯は体にかけないでください。

高温注意

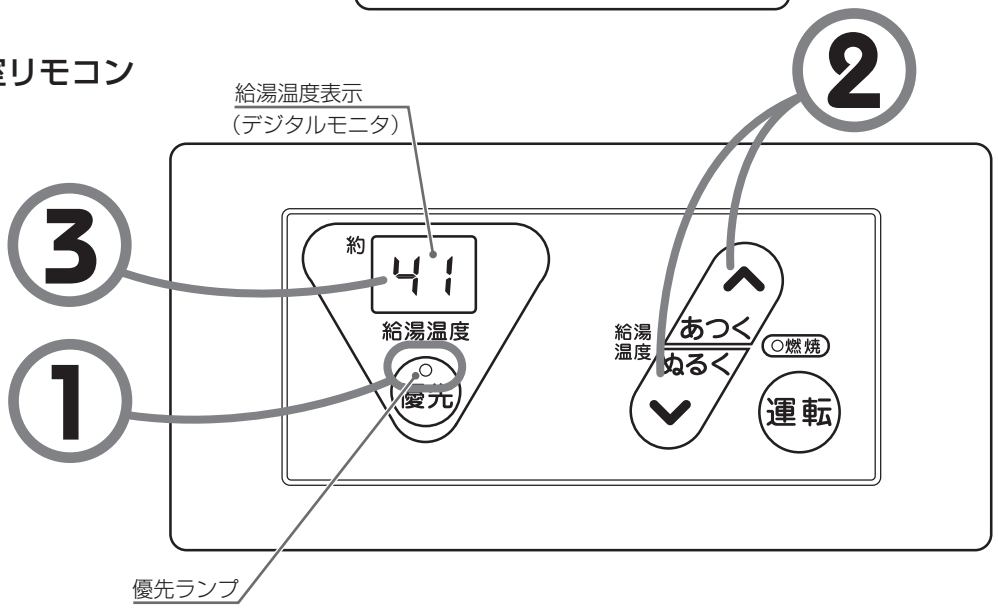
# 給湯温度を変える（品名末尾に「-K85」の付かない機器）

お買い上げの際、給湯温度は 42℃に設定してあります。

台所リモコン




浴室リモコン




※増設リモコンSC-70で操作する場合も、同様に操作してください。スイッチの位置や優先表示、給湯温度表示については、「各部のなまえとはたらき」を参照してください。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | **お湯を使うときはやけどに注意**<br>●給湯温度を変更するときや優先を切り替えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確認してください。<br>他の人がお湯を使っていると、そこのお湯の温度も変わるためやけどをすることがあります。<br>●優先を切り替えたときは、必ず給湯温度を確認してください。温度が変わることがあります。<br> <br>高温注意 |

## ① 優先ランプが点灯していることを確認する。

リモコンを２個設置していない場合は、優先ランプは点灯したままになります。

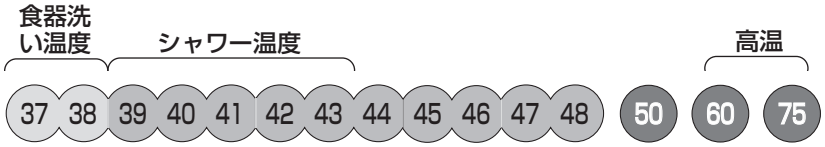
## ② ぬるく／あつく で、給湯温度を設定する。

浴室リモコンの場合は、給湯温度スイッチ ぬるく／あつく で設定します。

## ③ デジタルモニタで給湯温度を確認する。

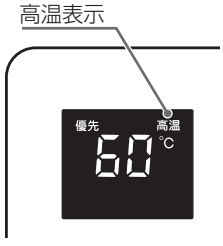
### 仕組み

**給湯温度のめやす**




- あつく または あつく を押し続けると、45℃までは連続で変わります。46℃以上にするときは、スイッチを1回ずつ押してください。
- ぬるく または ぬるく を押し続けると連続で変わります。
- 表示している温度と実際の温度は、配管条件などにより必ずしも一致しません。目安としてください。
- 一度設定した給湯温度は変更するまで記憶していますが、給湯温度を75℃に設定していた場合には、以下の条件下で設定温度が60℃に変更されます。
  - ・優先スイッチを押した場合
  - ・リモコンの運転スイッチを「切」にした場合
  - ・停電のあと電力の供給が復帰した場合
- サーモスタット水栓をご使用の場合は…

P9「水栓について」

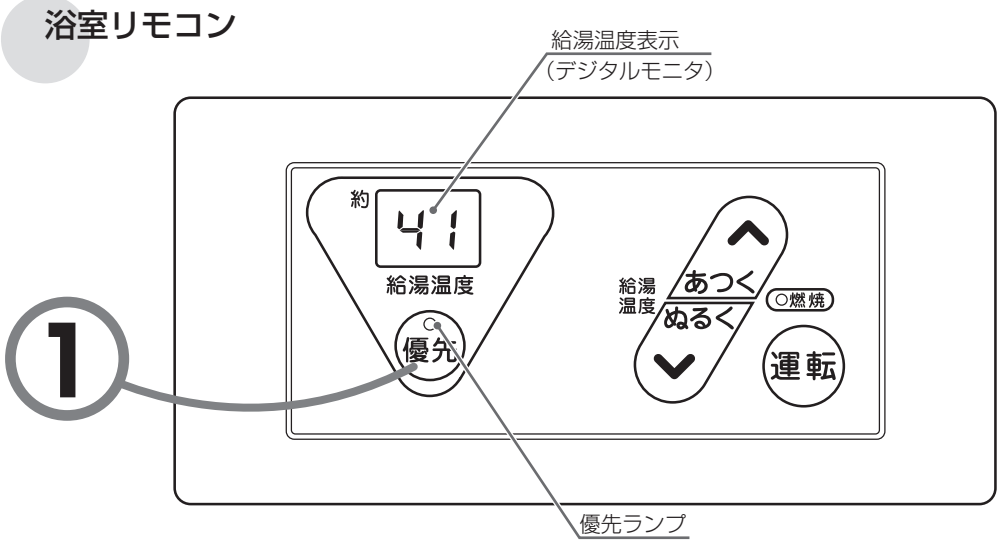



**増設リモコンを設置している場合には、給湯温度を60℃以上に設定した場合、増設リモコンの表示画面に「高温表示」が点灯します。**

# 優先スイッチの使いかた（品名末尾に「-K85」の付かない機器）



浴室と給湯配管先には、同じ温度のお湯を供給します（給湯温度はどのリモコンにも、いつも同じ温度を表示します）。そのため、お湯を使用中、他の人が給湯温度を変えてしまうとお湯の温度が変わりやけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方の（優先権のある）本体操作部またはリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。




## 1 浴室リモコンの ○優先 スイッチを押す。

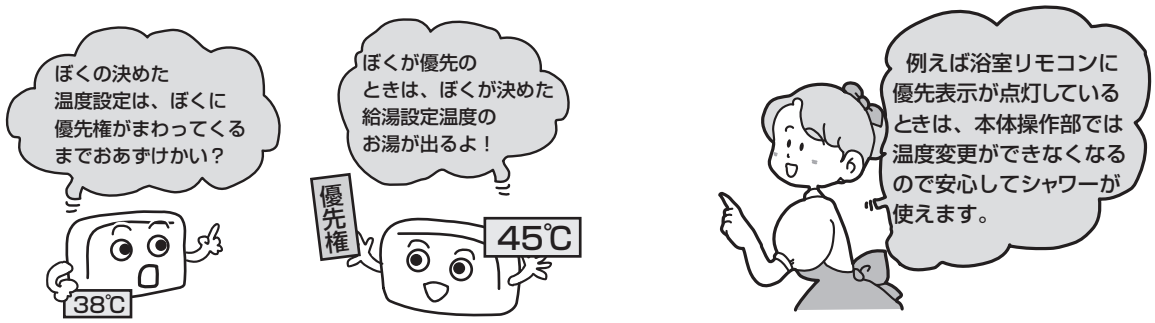
○優先 を一回押すたびに、優先権が、浴室リモコン→本体操作部・増設リモコン→浴室リモコン…と交互に切り替わります。

優先になった本体操作部・リモコンに優先ランプが点灯します。

### 仕組み

#### 給湯温度設定の優先権

- 本体操作部と浴室リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持つリモコンが記憶していた温度が給湯温度になります。




- 給湯温度の変更以外は、どちらの本体操作部・リモコンでも、優先権に関係なく設定したり使用することができます。
- 浴室リモコンが設置されていない場合、本体操作部の優先ランプは点灯したままになります。

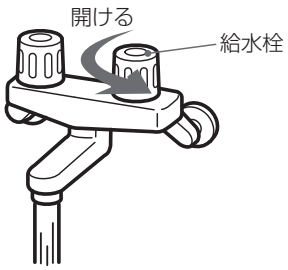
※運転「切」の状態から運転「入」にした当初は、運転スイッチを押した側の本体操作部またはリモコンが優先権を持ちます。

# お湯を使う（品名末尾が「-K85」の機器）

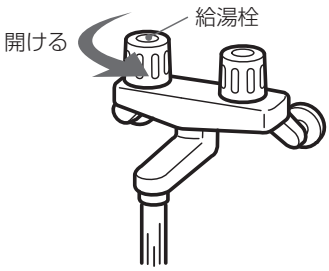


このタイプの機器の場合は、給湯器からは約85℃のお湯が供給されます。

## ① 給水栓を開いて水を出す。




## ② 給湯栓を開けてお湯を混ぜ、適温にして使う。




## ③ 使用後は、まず給湯栓を閉め、その後、給水栓を閉める。

### 仕組み

**停電したときは…**

- お湯を使っている途中で停電した場合は、一度給湯栓を閉めて、電力の供給が復帰するのをお待ちください。電力の供給が復帰したあと、再び給湯栓を開けてください。
  安全のため、水を流したままの状態で電力の供給が復帰しても、機器は点火しないようになっています。

| ⚠ 警告 | お湯を使うときはやけどに注意 |
|---|---|

- 給湯器からは常に一定温度のあついお湯が出ます。混合水栓のご使用をおすすめします。
- 混合水栓でシャワーやお湯を使うときは、給水栓を十分に開いて水を混ぜ、必ず、お湯に触れてもあつくない程度に調節した後に手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- 単水栓をご使用の場合は高温のお湯が出ますので、お湯を素手で触ったり、シャワーに使用したりしないでください。また、誤って身体にかかったりしないよう気を付けてください。
- 高温でお湯を使用していた直後は、配管内に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する場合は特にお湯の温度を確認してから行ってください。
- 水栓本体があつくなることがありますので、十分に注意してください。

# 冬期の凍結による破損予防について

**暖かい地域でお使いのお客様も、必ずお読みください。**

| ⚠注意 | ●冬期は暖かい地方でも、機器や配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。<br>●冬期に長期間機器を使用しないときは、必ず「***3*** 水抜きによる凍結予防」を行ってください。<br>●凍結による故障の場合は、保証期間内でも有償修理となります。 |
|---|---|

## *1* 凍結予防ヒーターによる凍結予防

### ①電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。

この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒーターが組み込まれています。電源プラグがコンセントから抜けていると凍結予防ヒーターは作動しませんのでご注意ください。

| ⚠注意 | ●外気温が極端に低く(－ 15 ℃以下)なる日や、それ以上の気温でも風のある日はこの装置では凍結予防できなくなります。このような場合には「***2*** 給湯栓から水を流す凍結予防」、「***3*** 水抜きによる凍結予防」のいずれかを行ってください。 |
|---|---|

## *2* 給湯栓から水を流す凍結予防

●この場合は、機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。

### ①本体操作部またはリモコンの運転スイッチを「切」にする。

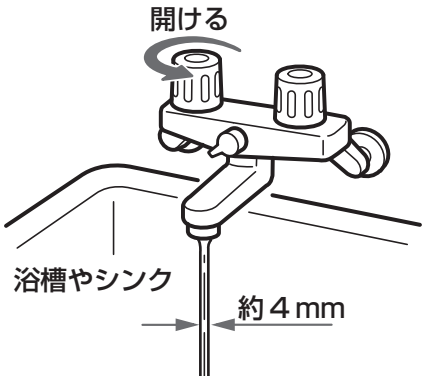
### ②ガス栓を閉める。

### ③お風呂またはシンクの給湯栓を開け、1 分間に約 400 ミリリットルの水を流しておきます。

※排水栓を閉めた状態で浴槽やシンクに水を流すと、浴槽やシンクから水があふれることがあります。

※サーモスタット式やシングルレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。

※シャワーヘッドなどから水を流す場合、シャワーヘッドなどを浴槽内やシンク内に落ち込まないような位置で固定してください。



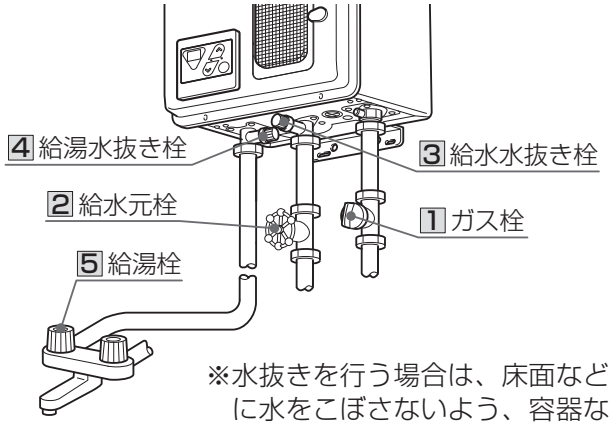

| ⚠注意 | ●流量（水の出具合）が不安定になることがあります。念のため、30 分ぐらい後にもう一度流量（水の出具合）をご確認ください。<br>●サーモスタット式やシングルレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。 |
|---|---|

# 3 水抜きによる凍結予防

●機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときにも、必ずこの《水抜き》を行ってください。

※給湯使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

※配管カバーを使用している場合は、それのフロントカバーをあらかじめ取り外してください。
取りはずしかたについては…
P29「配管カバーのフロントカバーについて」




※水抜きを行う場合は、床面などに水をこぼさないよう、容器などで排水を受けてください。

①ガス栓1・給水元栓2を閉める。
寒冷地などで不凍栓使用時は不凍栓を閉め、給水元栓2を開けてください。
②本体操作部の運転スイッチを『切』にする。（品名末尾が「-K85」の機器以外）
③電源プラグを抜く。(分電盤の専用ブレーカーを『切』にする)
④給湯栓5をすべて（シャワーなどを含む）全開にする。
⑤給水水抜き栓3、給湯水抜き栓4を開ける。
※以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。
※配管カバーを使用している場合、全ての水抜き作業が終了したら、配管カバーのフロントカバーを元どおり確実に固定してください。取り付けかたについては…
P29「配管カバーのフロントカバーについて」

## 《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

●はじめてご使用になる場合や、水抜き後の再使用の場合は機器に注水してください。

①電源プラグが抜いてある（分電盤の専用ブレーカーが『切』になっている）ことを確認してください。
②ガス栓1が閉めてあることを確認してください。
③給湯栓5をすべて（シャワーなどを含む）閉めてください。
④給水水抜き栓3、給湯水抜き栓4を閉めてください。
⑤給水元栓2を全開にしてください。
⑥給湯栓5を開け、通水を確認した後に閉めてください。
⑦電源プラグをコンセントに差し込んでください。(分電盤の専用ブレーカーを『入』にしてください)
⑧本体操作部またはリモコンの運転スイッチが『切』になっていることを確認した後（品名末尾が「-K85」の機器以外)、ガス栓1を全開にしてください。
※給湯温度表示などを確認し、必要に応じて調節してください。

# 長期間使用しないとき

凍結予防

**長期間ご使用にならない場合は、次のことを行っておいてください。**

配管カバーを使用している場合は、最初にそれのフロントカバーをはずし、最後に元どおり確実に固定してください。
取りはずしかた・取り付けかたについては…
「配管カバーのフロントカバーについて」

## ① ガス栓を閉める。

機器の下方にガス栓があります。

## ② 給水元栓を閉める。

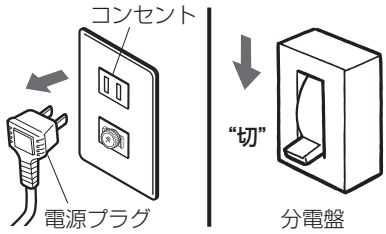
機器の下方に給水元栓があります。

## ③ 機器の水抜きをする。

P28「水抜きによる凍結予防」

## ④ 電源プラグが抜いてあることを確認する。

機器付近の壁・分電盤。




**⚠ 警告**

### ぬれた手で電源プラグをさわらない

- 電源プラグをコンセントから抜く際は、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

## 配管カバーのフロントカバーについて

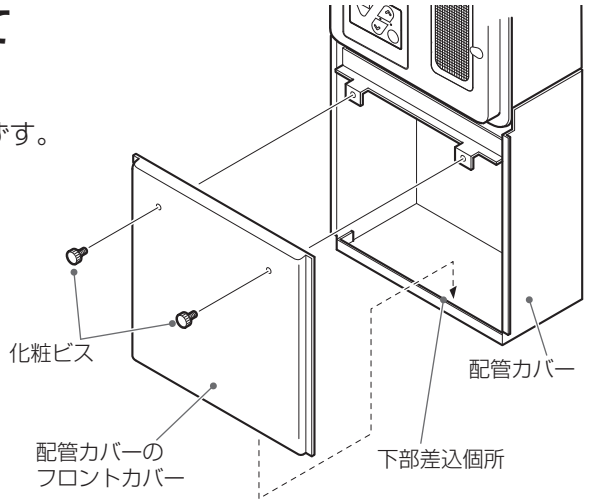
**■ フロントカバーのはずしかた**

（1）化粧ビス２本をゆるめ、フロントカバーより取りはずす。
（2）フロントカバーを上方に持ち上げて、取りはずす。

**■ フロントカバーの取り付けかた**

（1）フロントカバーの下部差込個所を配管カバーの下部差込個所に差し込む。
（2）化粧ビス２本を取り付け、しっかりとしめて固定する。

**※下部差込個所がはずれていないことを確認し、化粧ビスをしっかりとしめて、確実にフロントカバーを固定してください。**




※上図は一例です。実際の配管カバーは、形状が上図とは異なることがあります。

# 日常の点検のポイントとお手入れ



**安全にお使いいただくために、日常の点検とお手入れは定期的に行ってください。**
**機器などのお手入れは機器が冷めてから行ってください。**

## 日常の点検

### 日常の点検のポイント ― 機器周辺の状態

- 機器のまわりおよび排気筒や排気筒トップのそばに燃えやすい物はありませんか？
- 機器のまわりおよびフード部のそばに燃えやすい物はありませんか？
- 排気筒トップをなにかがふさいでいませんか？詳しくは・・・

P4「引火のおそれのあるものの使用禁止　スプレー缶厳禁」、P5「可燃物に注意」

- 配管カバーを使用している場合、それのフロントカバーが確実に固定されていますか？

P29「配管カバーのフロントカバーについて」

### 日常の点検のポイント ― 機器の状態

- 機器および配管から水漏れはありませんか？
- 機器および配管からガスの臭気はありませんか？
- 運転中に機器から異常燃焼（点火時や使用時にゴーと音がするような燃焼）や異常音は聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？
- 万一異常を感じたときは・・・

P2「ガス漏れ時の処置」、P5「異常時の処置　地震・火災などの緊急のときには」

- 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルについては販売店にお問い合わせください。

**お願い**

### 定期点検のすすめ（有料）

- 安心してお使いいただくために、定期的に（年に一回程度）点検を受けていただくことをおすすめします。このとき、排気筒のあるタイプは見えないところにある排気筒のはずれ、詰りなどの点検も依頼してください。

P37「サービスを依頼されるとき」

- 万一使用中に異常音、排気に不快な臭い、目にしみるなどの異常に気づいたときは…

P5「異常時の処置　地震・火災などの緊急のときには」

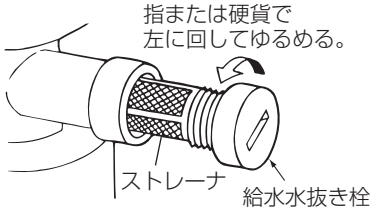
## 日常のお手入れ

### 機器とリモコンのお手入れ

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）を含ませた柔らかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
  本体操作部および増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。

P10「お手入れの際の注意」

- 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。
  ※必ず、給水元栓を閉めてから行ってください。



# 日常の点検のポイントとお手入れ

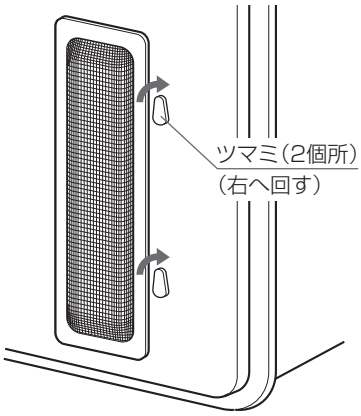
## 給湯栓のお手入れ

- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものは、ときどき内部フィルターを掃除してください。
  詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

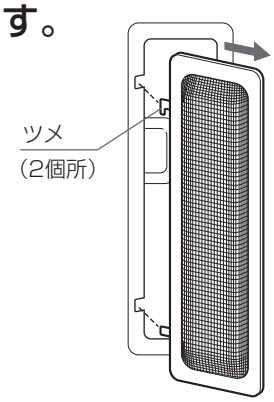
## エアフィルターのお手入れ

- 機器前面のエアフィルターは月に 1 回程度必ず掃除してください。
  エアフィルター表面のほこりやゴミを掃除機で吸い取ってください。変形・破損の原因となりますので、たたいてほこりを落とすことはおやめください。汚れがひどい場合は、エアフィルターを取りはずして水洗いをしてください。掃除をしないと機器の寿命が短くなります。洗剤は、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）を使用することができます。

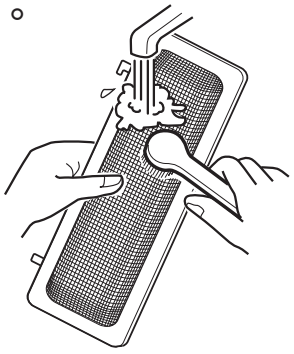
### ① エアフィルター中央にあるつまみを右に回します。




### ② エアフィルターの右端を少し手前に持ち上げながら右に引きます。

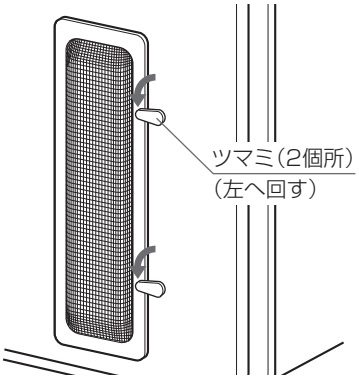



### ③ やわらかいブラシなどを使って、金網に強い力をかけないようにして水洗いし、よく乾かします。



### ④ エアフィルターを元のように装着し、つまみを左に回して固定します。（手順①②の逆）

**水洗い後はよく乾燥させてから元通りに取り付けます。**

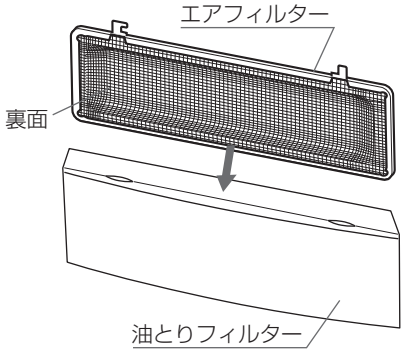



| お願い | ● エアフィルターはベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、液状殺虫剤や熱湯をかけたりしないでください。<br>● 故障の原因となりますのでエアフィルターを取りはずしたまま機器を使用したり、ぬれたエアフィルターを取り付けて使用しないでください。 |
|---|---|

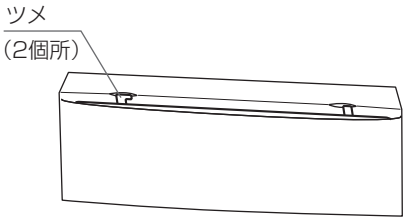
## 油とりフィルターについて

- 飲食店など油煙の多い場所で機器を使用すると、内部に油がたまり機器の寿命が短くなることがあります。このような場所では油とりフィルターを使用してください。
- 油とりフィルターには火を近づけないでください。フィルターに付着した油に引火することがあります。
- 専用の油とりフィルター以外は使用しないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 油とりフィルターは汚れたら交換してください。使用済みの油とりフィルターは、各自治体のルールに従って廃棄してください。（油とりフィルターの材質：ポリエステル系樹脂）
- **取り付け方**

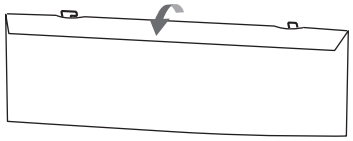
①下図のように、エアフィルターを油とりフィルターに入れる。裏表を逆に入れないでください。




②エアフィルターのツメ（2個所）を油とりフィルターの穴に差し込む。




③油とりフィルターのフタを折り返す。



※エアフィルターは元通り機器へ取り付けてください。
機器への取り付け方は…
P31「エアフィルターお手入れ」

## 油とりフィルターを注文するとき

- 油とりフィルターの注文については、お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社・支店・営業所・出張所にお問い合わせください。

⇒　品名：油とりフィルター　F01

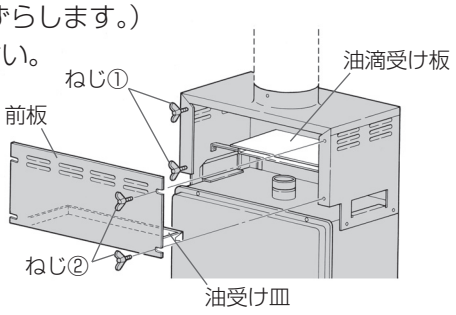
## 油受け皿のお手入れ（厨房ダクト直結型の場合）

- 油受け皿と油滴受け板は定期的（月１回程度）に掃除してください。
お手入れの際には、けがをしないよう手袋をするなどして、手を保護してください。

①運転スイッチを「切」にする。ねじ①をゆるめ、ねじ②をはずし、前板を右にずらして手前に引き出す。
（①をはずし、②をゆるめてもかまいません。この場合、前板は左にずらします。）
※ねじをはずすと前板が傾きますので、手で押えながらはずしてください。
油受け皿にたまっている油がこぼれないようご注意ください。

②油受け皿を掃除する。油がたまっているときは布などでふき取り中性洗剤で洗ったのち、よく乾かす。
油滴受け板も汚れているときは掃除してください。

③前板を元通りに取り付ける。
ねじ４本はしっかり締めてください。




**⚠ 警告**

### 油受け皿お手入れ時の注意

- 前板以外ははずさないでください。
フード部本体をはずしたり、フード内部のセンサーをはずしたりすると、排気が室内に漏れて一酸化炭素中毒の原因となります。
- 前板は元通りに取り付けてください。
はずれたままで使用すると故障したり、排気が室内に漏れて一酸化炭素中毒の原因となります。

# 修理を依頼される前に

修理を依頼される前に次のことを確認してください。

## お湯の温度について

### ■ 給湯栓を開いてもお湯が出ない

- ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？
- 給湯栓は十分に開いていますか？
- ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していませんか？
- LP ガスの場合、ガスがなくなっていませんか？
- 水抜き栓のストレーナにゴミなどが詰っていませんか？ （📖P30）
- 凍結していませんか？
- 運転スイッチは「切」になっていませんか？

### ■ 給湯栓を開いてもすぐお湯にならない

- 機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。

### ■ 低温のお湯が出ない

- ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- 給湯温度設定は適切ですか？ （📖P23・24）
- 低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
- 夏期などの水温が高いときには、設定温度よりあついお湯が出ることがありますが、異常ではありません。

### ■ 高温のお湯が出ない

- ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- 給湯温度設定は適切ですか？ （📖P23・24）
- 冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。給湯栓を少し閉めてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。
- 混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。

### ■ 給湯栓を絞ると水になった

- この機器は通水量が毎分２リットル以下になったときには消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯が出ます。

### ■ 給湯温度の調節ができない（品名末尾に「-K85」の付かない機器）

- 浴室リモコンを設置している場合、操作している本体操作部またはリモコンの優先ランプは点灯していますか？ （📖P23～25）

### ■ 湯温が変動して安定しない

- 運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確かめた後に給湯栓を閉め、約 20 秒後に再度操作してください。それでも異常のあるときは故障ですので、お買い上げの販売店またはリンナイ㈱　お客様センターにご連絡ください。

## 給湯について

### ■ お湯が出ない

- ガス栓が全開になっていますか？
- 給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？
- 給湯栓が十分開いていますか？

### ■ お湯も水も出ない

- 給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？

### ■ 給湯栓から出るお湯の量が変化する

- お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったりお湯が出なくなる場合もありますが、しばらくすると安定します。
- 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。

### ■ お湯が出るのが遅い

- エアフィルターがほこりなどで目詰まりしていると給気量をチェックする装置が働いてお湯が出るのが遅くなることがあります。エアフィルターを掃除してください。

## リモコンについて

### ■ デジタルモニタが点灯しない（品名末尾に「-K85」の付かない機器）

- 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？ （📖P20）
- 停電していませんか？
- 一度、分電盤の専用ブレーカーを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから、再度操作してください。

■ **停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう（品名末尾に「-K85」の付かない機器）**

- 停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。

■ **故障表示が点滅する（品名末尾に「-K85」の付かない機器）**

- 運転スイッチを「切」にし、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはリンナイ　お客様センターにご連絡ください。　（📖P35）

## その他

■ **使用中に失火した**

- ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？
- 給湯栓は十分に開いていますか？
- ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していませんか？
- LP ガスの場合、ガスがなくなっていませんか？
- エアフィルターがほこりや油などで目詰まりしていませんか？
- **（厨房ダクト直結型以外の機器）**レンジフードや換気扇が強すぎて給気不足になったり、ストーブなどの長時間使用で不完全燃焼すると自動的に消火します。レンジフードを弱にするか、換気口を開けて室内を換気してください。
- **（厨房ダクト直結型の機器）**ダクトの排気ファンが停止していませんか？

■ **お湯が濁って見える**

- これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とはちがって全く無害なものです。

■ **排気筒トップから白い湯気が出る**

- 冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が小さな水滴に変わり、白い湯気に見えますが、故障ではありません。

■ **逃し弁（給湯水抜き栓付近）からお湯（水）が少しの間出ることがある**

- 機器内部の配管にたまった水が熱で膨張するなどして、一時的に配管内部に水圧が高くなったのを機器が調整しているためで、異常ではありません。

■ **出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がする**

- 再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。

■ **水が青く見える**
**浴槽や洗面台が青く変色した**

- 水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽や洗面台が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽やシンク、洗面台はこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。

※厨房ダクト直結型以外の場合、排気筒トップ先端に強い風が吹くと異常音が発生したり途中失火する場合がありますが、故障ではありません。給湯栓を閉めて、再度操作してください。
※安全性を高めるためCOセンサ（一酸化炭素濃度検出装置）が内蔵されています。このセンサーの耐用時間がくると、表示画面に故障表示 38 が点滅します。お買い上げの販売店またはリンナイ㈱お客様センターにご連絡ください。

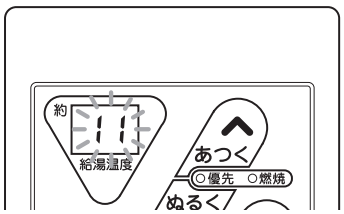
※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはリンナイ㈱　お客様センターにご連絡ください。

# 故障表示（品名末尾に「-K85」の付かない機器）

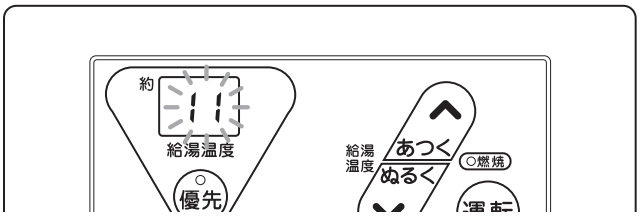


機器が故障すると本体操作部および浴室リモコンのデジタルモニタに下表のような故障表示が点滅します。増設リモコンでは運転スイッチ（緑）も点滅します。

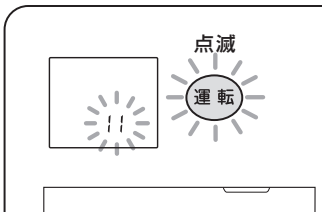
本体操作部




浴室リモコン



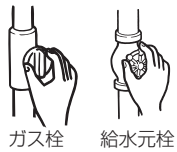

増設リモコン



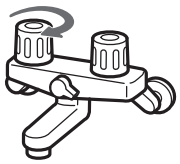

| 故障表示 | 内　　容 | 故障表示 | 内　　容 |
|---|---|---|---|
| 05 | フィルター詰り検知・能力ダウン運転 | 38 | CO センサ異常・耐用時間警告 |
| 11 | 点火ミス | 52 | ガス比例弁異常 |
| 12 | 途中失火（立消え） | 61 | 燃焼ファンモータの回転異常 |
| 13 | CO センサ作動 | 65 | 水量制御の異常（止水不良） |
| 14 | 過熱防止装置の作動<br>温度ヒューズの作動 | 71 | 電装ユニット・ガス電磁弁回路の異常 |
| 16 | 沸騰検知 | 72 | 電装ユニット・フレームロッド回路の異常（疑似炎チェック） |
| 19 | リモコンケーブルの地絡<br>機器内配線（12V 回路）の地絡 | 90 | 給・排気閉そく異常 |
| 32 | 出湯サーミスタの断線・地絡 | 94 | 排気温度異常検知 |
| 34 | 排気温度サーミスタの断線・短絡 | 95 | 排気あふれ検知 |
| 35 | 排気あふれサーミスタの断線・短絡 | 99 | 機器運転停止 |

## ■ 故障表示が点滅したときは、次の操作をしてください。

①ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認する。




②お湯を使っている場所は、給湯栓を閉める。



③運転スイッチを「切」にして、再び「入」にする。

④再び使用してみる。

## ■ 上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店またはリンナイ㈱　お客様センターに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

05を表示しているときは、給湯栓を一度閉めてからエアフィルターを掃除してください。

※この機器は安全性を高めるためCOセンサ（一酸化炭素濃度検出装置）を内蔵しています。万が一、不完全燃焼などによる一酸化炭素を検知すると 13 が表示され、機器が使用できなくなります。また、COセンサの耐用期限が近付いてくると 38 が点滅し始めます。これらの表示に気付いたら、すぐにお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者へご連絡ください。COセンサは累積使用時間10,000時間で交換が必要になります。その場合は 38 が点滅してCOセンサを交換するまで機器は使用できなくなります。なお、COセンサの交換は有料です。

**※リモコンの故障などの場合は、表示画面が点灯しなくなりますが、お湯を使うことはできるようになっています。ただしこの場合、高温（約50℃）のお湯が出ますので、使用には十分ご注意ください。**

# 仕様



## 仕様表

| 分類名称 | | ガス給湯器 | | |
|---|---|---|---|---|
| 品名 | | RUXC-V1610SWF<br>RUXC-V1600SWF<br>RUXC-W1610SWF<br>RUXC-W1600SWF | RUXC-V1610SWF-K85<br>RUXC-V1600SWF-K85<br>RUXC-W1610SWF-K85<br>RUXC-W1600SWF-K85 | RUXC-V1010SWF<br>RUXC-W1010SWF |
| 型式名 | | RUXC-V1610SWF | RUXC-V1610SWF-K85 | RUXC-V1010SWF |
| 設置方式 | | 屋内壁掛設置 | | |
| 外形寸法 | | 高さ 538（＋58 排気筒）×幅 350 ×奥行 170（mm） | | |
| 製品質量 | | 16kg | | |
| 接続口 | ガス | LPG,13A,12A は 15A（R1/2）、その他のガスは 20A（R3/4） | | 15A（R1/2） |
| | 給水・給湯 | V1600 シリーズ・W1600 シリーズは 20A（R3/4）、その他は 15A（R1/2） | | |
| ※給湯能力 | | 16 ～ 2.6 号 | | 10 ～ 2.6 号 |
| 電気関係 | 電源 | AC100V（50Hz-60Hz） | | |
| | ※消費電力 | 64W（常時 5W、凍結予防ヒータ作動時 74W）（50Hz-60Hz） | | |
| | 点火方式 | 連続放電点火方式（ダイレクト方式） | | |
| 制御装置 | ガス | ガス比例制御 | | |
| | 水 | 水量比例制御 | | |
| 電源コード長さ | | 1.8 m | | |
| 安全装置 | | 立消え安全装置・空だき防止装置・過熱防止装置・漏電安全装置・過電流防止装置・過圧防止安全装置・ファン回転検出装置・沸騰防止装置・不完全燃焼検出装置 | | |

※下表にない項目に関しては、上表と同じ仕様です。

| 分類名称 | | ガス給湯器（厨房ダクト直結型） | |
|---|---|---|---|
| 品名 | | RUXC-V1610SWF-HP<br>RUXC-V1600SWF-HP<br>RUXC-W1610SWF-HP<br>RUXC-W1600SWF-HP | RUXC-V1010SWF-HP<br>RUXC-W1010SWF-HP |
| 型式名 | | RUXC-V1610SWF-HP | RUXC-V1010SWF-HP |
| 外形寸法 | | 高さ 714（＋28 排気筒）×幅 350 ×奥行 200（mm） | |
| 製品質量 | | 18kg | |
| 接続口 | ガス | LPG,13A,12A は 15A（R1/2）、その他のガスは 20A（R3/4） | 15A（R1/2） |
| | 給水・給湯 | V1600 シリーズ・W1600 シリーズは 20A（R3/4）、その他は 15A（R1/2） | |
| ※給湯能力 | | 16 ～ 2.6 号 | 10 ～ 2.6 号 |

※給湯能力、消費電力はガス種により多少異なります。

●本仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。

## 能力表

RUXC-V1610 シリーズ・RUXC-V1600 シリーズ

| 使用ガス（使用ガスグループ） | | 1 時間当たりのガス消費量 kW（kcal/h） | 出湯能力（L/min） | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 水温＋25℃上昇 | 水温＋40℃上昇 |
| 都市ガス用 | 13A | 34.9（30,000） | 16.0 | 10.0 |
| | 12A | 32.6（28,000） | 14.9 | 9.3 |
| LP ガス用 | | 34.9（2.49kg/h） | 16.0 | 10.0 |

RUXC-W1610 シリーズ・RUXC-W1600 シリーズ

| 使用ガス（使用ガスグループ） | | 1 時間当たりのガス消費量 kW（kcal/h） | 出湯能力（L/min） | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 水温＋25℃上昇 | 水温＋40℃上昇 |
| 都市ガス用 | 6A | 34.9（30,000） | 16.0 | 10.0 |
| | L1（6B・6C・7C） | 34.9（30,000） | 16.0 | 10.0 |
| | 5C | 33.7（29,000） | 15.5 | 9.6 |
| | L2（5A・5AN・5B） | 32.6（28,000） | 14.9 | 9.3 |
| | L3（4A・4B・4C） | 31.4（27,000） | 14.4 | 9.0 |

RUXC-V1010SWF

| 使用ガス（使用ガスグループ） | | 1 時間当たりのガス消費量 kW（kcal/h） | 出湯能力（L/min） | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 水温＋25℃上昇 | 水温＋40℃上昇 |
| 都市ガス用 | 13A | 23.3（20,000） | 10.7 | 6.7 |
| | 12A | 21.7（18,700） | 10.0 | 6.2 |
| LP ガス用 | | 23.3（1.67kg/h） | 10.7 | 6.7 |

RUXC-W1010SWF

| 使用ガス（使用ガスグループ） | | 1 時間当たりのガス消費量 kW（kcal/h） | 出湯能力（L/min） | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 水温＋25℃上昇 | 水温＋40℃上昇 |
| 都市ガス用 | 6A | 23.3（20,000） | 10.7 | 6.7 |
| | L1（6B・6C・7C） | 23.3（20,000） | 10.7 | 6.7 |
| | 5C | 23.3（20,000） | 10.7 | 6.7 |
| | L2（5A・5AN・5B） | 23.3（20,000） | 10.7 | 6.7 |
| | L3（4A・4B・4C） | 23.3（20,000） | 10.7 | 6.7 |

●ガスはＪＩＳに規定する標準ガス・標準圧力のときの表示です。

●出湯能力は水温・水圧により多少異なります。

# アフターサービスについて



アフターサービスはお買い上げの販売店またはリンナイ㈱　お客様センターにお気軽にお申し付けください。

## ■ サービスを依頼されるとき

- まずP33・34の「修理を依頼される前に」、P35「故障表示」をご確認ください。確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて（分電盤の専用ブレーカーを「切」にして）から、お買い上げの販売店またはリンナイお客様センターにご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。
  1　**お名前・ご住所・電話番号・道順**（近所の目印など）
  2　**品名**（機器前面の品名をご覧ください）
  3　**現象**（本体操作部やリモコンの表示部の状態または故障表示番号などできるだけ詳しく）
  4　**訪問希望日・時**

## ■ 保証について

- P38が保証書になっています。「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、保証内容をよく読んでください。
- 保証期間経過後の故障については、修理により製品の機能が維持できる場合、ご希望により有料で修理いたします。
- 自然災害や、動物・植物の活動に起因する不具合は、保証期間内でも有償修理となりますのでご承知おきください。

## ■ 機器を移転するとき

- ガス種が異なる地域へ機器を移転されるときは機器の調整、改造が必要となります。販売店または転居先のガス事業者（供給業者）へご相談ください。ガス種によっては機器の改造ができないことがあります。
- 電源電圧が一致しないときは電気工事店へ電源電圧の変更を依頼してください。
- 増改築などのために機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要になりますので、必ずお買い上げの販売店またはリンナイ㈱　お客様センターにご連絡ください。
- 移設、移転に伴う調整や工事の費用は有料です。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。足場などを組まなければ修理できないような高所には設置しないよう設置時に販売店にお願いしてください。

## ■ 補修用性能部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品（機能を維持するための必要な部品）の保有期間は、製造打切後7年です。

## ■ アフターサービスなどの連絡先

- アフターサービスはお買い上げの販売店またはリンナイ㈱　お客様センターにご連絡ください。

## ■ お客様の個人情報の取り扱いについて

- 当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に依託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

# リンナイ　ガス給湯器　保証書

| 品名 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | RUXC-V1610SWF | RUXC-W1610SWF-K85 | RUXC-V1610SWF-HP | RUXC-V1010SWF-HP |
| | RUXC-V1600SWF | RUXC-W1600SWF-K85 | RUXC-V1600SWF-HP | RUXC-W1010SWF-HP |
| | RUXC-W1610SWF | RUXC-V1010SWF | RUXC-W1610SWF-HP | |
| | RUXC-W1600SWF | RUXC-W1010SWF | RUXC-W1600SWF-HP | |
| | RUXC-V1610SWF-K85 | | | |
| | RUXC-V1600SWF-K85 | | | |

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

## 記

1．保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、機器本体とリモコンを対象とします。
　保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
2．ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3．ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。
4．本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
5．保証についての規定は下記をご覧ください。

## 無料修理規定

1．取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
2．保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
（ハ）犬・猫・鳥・鼠・くも・ゴキブリなどの小動物や昆虫類の侵入などに起因する不具合。
（ニ）火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
（ホ）車両、船舶への搭載に使用された場合の故障および損傷。
（ヘ）本書の提示がない場合。
（ト）本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
（チ）指定外の燃料、電源(電圧)の使用による故障および損傷。
（リ）温泉水・井戸水・地下水を給水したことに起因する不具合。
（ヌ）ご転居などによる熱量変更に伴なう改造・調節の場合。
4．本書は日本国内においてのみ有効です。
　This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にお問合せください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは37ページをご覧ください。

見本

### お買い上げ日および販売店名

| お客様 | | 販売店 | | |
|---|---|---|---|---|
| | ご芳名 | | 店名 | |
| | ご住所 | | 住所 | 扱者印 |
| お買い上げ日 | 平成　年　月　日 | | 電話番号 | |

**お客様へ**
この保証書をお受取りになるときにお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社
〒454-0802　名古屋市中川区福住町2番26号
TEL　代表052(361)8211

## 製品についてのお問い合わせ

| | | | |
|---|---|---|---|
| 本　　社 | ☎052(361)8211 | 〒454-0802 | 名古屋市中川区福住町2番26号 |
| 関 東 支 社 | ☎03(3471)9047 | 〒140-0002 | 東京都品川区東品川1ー6ー6 |
| 東 京 支 店 | ☎03(3471)9047 | 〒140-0002 | 東京都品川区東品川1ー6ー6 |
| 北関東支店 | ☎048(667)4321 | 〒331-0811 | さいたま市北区吉野町1丁目396ー1 |
| 東関東支店 | ☎043(273)3360 | 〒261-0026 | 千葉市美浜区幕張西2丁目7ー1 |
| 南関東支店 | ☎045(320)3051 | 〒221-0856 | 横浜市神奈川区三ツ沢上町4番10号 |
| 東 北 支 社 | ☎022(288)3251 | 〒984-0038 | 仙台市若林区伊在字東通20ー1 |
| 北海道支店 | ☎011(281)2506 | 〒060-0031 | 札幌市中央区北一条東2丁目 |
| 新 潟 支 店 | ☎025(247)6610 | 〒950-0864 | 新潟市東区紫竹2丁目1ー74 |
| 中 部 支 社 | ☎052(363)8001 | 〒454-0802 | 名古屋市中川区福住町2番26号 |
| 関 西 支 社 | ☎06(6786)3612 | 〒550-0014 | 大阪市西区北堀江3丁目10番21号 |
| 中 国 支 店 | ☎082(277)5131 | 〒733-0833 | 広島市西区商工センター4丁目2ー1 |
| 四 国 支 店 | ☎087(821)8055 | 〒760-0066 | 高松市福岡町2丁目11番6号 |
| 九 州 支 社 | ☎092(281)3234 | 〒812-0029 | 福岡市博多区古門戸町2番3号 |

## 修理についてのお問い合わせ

0120-054-321

U243-898X01(01)Ⓤ

060 00012 30227 1